

Hondaナビゲーションシステム 取扱説明書

# Gathers

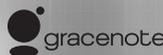
## Honda Multi Car-AV System

DUAL SIZE HDD NAVI COMPO  
**VXH-089CVduo**

クイックガイド編



MP3 WMA



Honda Access

## ***Honda Access***

このたびは、Honda純正用品を  
ご購入いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、  
ご使用のまえによくお読みいただき  
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合の一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買いあげの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点はお買い求めの販売店へご相談ください。

※取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

# 1 安全にお使いいただくために

本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書と併せてお読みください。

## ●安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

 <b>危険</b>	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 <b>警告</b>	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 <b>注意</b>	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

## ●その他の表示



**お知らせ**  
操作に関するお知らせです。



**アドバイス**  
使いこなすためのアドバイスです。



**お願い**  
お車のために守っていただきたいことです。

製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。

**本書はやさしく取り扱ってください。**

無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。やさしい取り扱いをお願いします。

## 2 取扱説明書の構成

### このような順に各取扱説明書をご利用ください

VXH-089CVduo では 3 冊の取扱説明書を同梱しています。  
ご利用状況に応じて取扱説明書を使い分けてください。

#### VXH-089CVduo の基本的な操作に慣れるまで

「取扱説明書クイックガイド編」をお読みください。

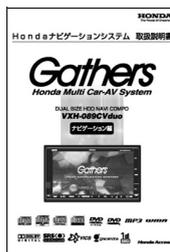
本機の基本的な使い方やふだんよく使う機能のみを説明しています。



#### ナビゲーションの機能を全て活用したいとき

「取扱説明書ナビゲーション編」をお読みください。

ナビゲーションの全ての機能を説明しています。



#### オーディオの機能を全て活用したいとき

「取扱説明書オーディオ編」をお読みください。

オーディオの全ての機能を説明しています。



仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。  
また、ナビゲーションの画面では一部の操作説明を除き、GPS マーク、VICS 情報を表示していません。

### 3 安全上のご注意

#### ⚠ 警告

- TVを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



#### ⚠ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がTVやビデオなどを見る時は必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。TVやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- ディスク差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。

## 安全上のご注意

### ⚠ 注意

- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源 ON 時は、ボリュームに注意してください。電源 ON 時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。



### お願い

- 目的地（自宅）への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
- 安全のため、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません。」等のメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 本機および HDD（ハードディスクドライブ）を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。



### お願い

- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- ナビゲーションシステムは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。



### お知らせ

- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
  - 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態に放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
  - 初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。
  - 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。お買いあげ後、お客様が本機に記録されるデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
  - なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。
    - ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録されたハードディスクドライブ内のデータ等が変化・消失した場合。
    - ② お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、ハードディスクドライブ内の地図データや基本プログラム、お客様が本機に記録されたデータ等が変化・消失した場合。
    - ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が記録されたハードディスクドライブ内のデータ等が変化・消失した場合。
- ※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
- 本機は他の電装品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品の使用をやめてください。

# 4 本書の見方

## セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

## 項目タイトル

項目ごとに No. とタイトルがつけられています。

## 操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

## 操作例

具体的な目的ごとにタイトルがつけられています。

## 操作手順

操作の内容です。番号の順に操作してください。

## お知らせ

操作に関連することなどを記述しています。

## 5 ワンセグの操作

### ワンセグを見るには

#### ソースをワンセグにする

- 1 オーディオメニュー画面で、**ワンセグ** にタッチします。



#### よく見る放送局を記憶させる

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。
  - 手動選局 軽く押すと、1ch ずつ切り替わりま
  - す。
  - 自動選局 "ピッ" と音がするまで押すと、自動で
  - 選局します。
- 2 **プリセットスイッチ**を "ピーツ" と音がするまでタッチします。
  - プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、**決定** にタッチします。



チューニング  
スイッチ



アンテナインジケータ

プリセットスイッチ

#### お知らせ

- ワンセグ操作画面で **決定** にタッチしたとき、全画面で表示される放送と 4 : 3 画面（画面左右両端が黒表示）で表示される放送があります。
- アンテナインジケータは受信の目安を示すものであり、実際の受信状態と一致しないことがあります。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」・「ワンセグの使い方」を参照してください。

### 自動で放送局を探して記憶させる

#### ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

- 1 **AUTO.P** を "ピーツ" と音がするまでタッチします。
- もう一度 **AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



### EPG (電子番組表) を見る

EPG とは、放送局が提供する、画面上で見ることができる番組表です。画面上で簡単に、見たい番組を探すことができます。

- 1 **詳細** にタッチします。



- 番組タイトル画面が表示されます。
- **戻る** にタッチすると、直前の画面にもどります。



## 操作画面

操作する画面を表示しています。

## 操作スイッチ

操作に必要なスイッチを示しています。

## セクション見出し

セクションの見出しを表示しています。

チャンネル

# 5 目次

## お使いになる前に

安全にお使いいただくために	1
取扱説明書の構成	2
このような順に各取扱説明書をご利用ください	2
安全上のご注意	3
本書の見方	6
目次	8

## はじめに

各部の名称	12
パネルスイッチについて	12
タッチスイッチについて	13
電源の入れ方・切り方	14
電源の入れ方・切り方について	14
ディスクの出し入れ	15
CD、DVD の入れ方・出し方について	15
ディスプレイの角度調整	19
ディスプレイを好みの角度に調整しよう	19
本機のモードについて	20
各モードについて理解しよう	20
本機の作動条件について	21
各機能の作動状態について	21
各モードの呼び出し	22
各モードを呼び出してみよう	22

## ナビゲーション

地図の操作	23
自分の車の位置を確認しよう	23
地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）	24
地図の縮尺を変えてみよう	25
地図の向きを変えてみよう	26
地図の表示方法を変えてみよう	27
地図にいろいろな施設のマークを表示しよう	29

<b>場所の登録</b> .....	<b>30</b>
自宅を登録しておこう .....	30
お気に入りの場所を登録しよう .....	36
新しい建物などを施設のマークで登録しよう .....	42
<b>ルート案内について</b> .....	<b>46</b>
ルート案内を開始するには .....	46
<b>ルートの探索（行き先を指定）</b> .....	<b>47</b>
行き先を決めてルート探索をしよう .....	47
地図を移動して探すには .....	48
自宅に帰るには .....	49
主要施設から探すには .....	50
電話番号から探すには .....	52
<b>ルートの設定</b> .....	<b>55</b>
希望のルートを設定しよう .....	55
ルートの道のりを確認しよう .....	57
ほかのルートを選んでみよう .....	58
ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう .....	59
<b>ルート案内</b> .....	<b>61</b>
ルートの案内について .....	61
ルート案内に沿って車をスタートしよう .....	65
案内を途中で中止・再開しよう .....	66
行き先を消去しよう .....	67
<b>情報機能の操作</b> .....	<b>69</b>
情報機能进行操作しよう .....	69
<b>VICS 機能の操作</b> .....	<b>72</b>
渋滞情報を確認するには（VICS 機能） .....	72
VICS の周波数を合わせよう .....	73
文字・図形情報を表示しよう .....	75
地図に VICS 情報を表示しよう .....	77

## 目次

## ナビゲーション

<b>その他の設定</b> .....	<b>81</b>
お車の情報 (ナンバープレートの分類、車両寸法) を登録しよう .....	81
ナビゲーションの画面に時計を表示するには .....	83
ナビゲーションの音量を調整しよう .....	85
ナビゲーションの画面を消すには .....	86
現在地を補正するには .....	87

## オーディオ

<b>オーディオソースの切り替え</b> .....	<b>93</b>
オーディオのソースを切り替えよう .....	93
<b>ラジオの操作</b> .....	<b>97</b>
ラジオを聞くには .....	97
<b>CD・MP3/WMA の操作</b> .....	<b>99</b>
CD・MP3/WMA ファイルを聞くには .....	99
<b>MUSIC RACK の操作</b> .....	<b>102</b>
MUSIC RACK について .....	102
MUSIC RACK に録音するには .....	107
MUSIC RACK を聞くには .....	109
自分だけのアルバムリストを作成してみよう .....	112
<b>TV の操作</b> .....	<b>117</b>
TV を見るには .....	117
<b>ワンセグの操作</b> .....	<b>120</b>
ワンセグを見るには .....	120
<b>DVD の操作</b> .....	<b>123</b>
DVD ビデオを見るには .....	123
<b>オプション機器の操作</b> .....	<b>126</b>
ポータブルオーディオを再生するには .....	126
VTR 機器を再生するには .....	128
<b>音質の調整</b> .....	<b>129</b>
音質を調整しよう .....	129
<b>その他の設定</b> .....	<b>135</b>
スイッチの操作音 (“ピッ”) を変えてみよう .....	135
画面の表示サイズを切り替えよう .....	136

デュオビジョン

<b>デュオビジョンの操作</b> .....	<b>138</b>
デュオビジョンについて.....	138
2種類の画面を同時に表示しよう.....	139
助手席操作モードを作動しよう.....	141

ご参考に

<b>バッテリーの交換時</b> .....	<b>143</b>
バッテリーを交換したときは.....	143
<b>お手入れについて</b> .....	<b>144</b>
本機やアンテナのお手入れについて.....	144
<b>本機をおゆずりになるときは</b> .....	<b>145</b>
登録した内容の消去について.....	145
<b>仕様について</b> .....	<b>147</b>
各仕様.....	147

# 1 各部の名称

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

## パネルスイッチについて

それぞれのパネルスイッチを押して操作します。



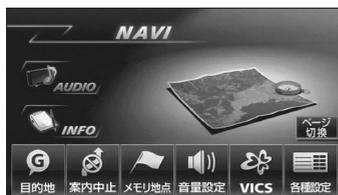
① ▲TILT スイッチ	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。
② Duo Vision スイッチ	デュオビジョンを切り替えるときや、助手席操作モードを切り替えるときに押します。
③ TUNE / TRACK スイッチ	TV・ラジオの選局、音楽用 CD の選曲、DVD のチャプター選択などを行うときに押します。
④ VOL スイッチ	オーディオの音量を調整するときに押します。
⑤ パワースイッチ	オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。*
⑥ 現在地スイッチ	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
⑦ AUDIO スイッチ	オーディオの操作画面を表示するときや、録音をするときに押します。
⑧ MENU スイッチ	メニュー（ナビ・オーディオ・情報）画面を表示するときに押します。メニュー画面表示中に押すと、ナビメニュー画面→オーディオメニュー画面→情報メニュー画面の順に切り替わります。画質を調整するときに長押し（1秒以上）します。

※別売のフロント／コーナーカメラ接続時に押すと、フロント／コーナーカメラの映像を表示します。長押し（1秒以上）すると、オーディオの電源を入れたり、切ったりすることができます。

### ■ MENU を押すと



ピッ



最後に表示していたメニュー画面が表示されます。

## タッチスイッチについて

画面のスイッチにタッチして操作します。



タッチスイッチ



ピッ



ピッ

### 【タッチスイッチの操作について】

- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。
- スイッチの機能が動いているときは、タッチスイッチの色が明るくなるものもあります。

■ **OFF** にタッチすると



ピッ



タッチスイッチの表示が消えます。  
■ **ON** にタッチするとタッチスイッチが表示されます。

### 👉 お願い

タッチスイッチは指でタッチしてください。  
ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。

## 2 電源の入れ方・切り方

### 電源の入れ方・切り方について

本機は、車のエンジンをかけると自動的に電源が入り、ナビゲーションの画面、またはオーディオの画面※を表示します。エンジンを切ると電源も切れます。

※…前回、映像を伴うオーディオソースの画面をご覧になっている途中でエンジンを切った場合はそのオーディオソースの画面を表示します。



エンジンスイッチ



〈オープニング画面〉



〈ナビゲーション画面〉



#### お知らせ

- 内蔵のハードディスクに地図データを収録していますので、地図ディスクは必要ありません。
- ナビゲーションの画面が表示されないときは、**現在地** を押してください。
- オーディオの電源が入らないときは、**電源** を押してください。再度、**電源** を押すとオーディオの電源が切れます。
- ナビゲーションの電源は切ることができません。

パワー  
スイッチ



現在地



# 3 ディスクの出し入れ

## CD、DVD の入れ方・出し方について

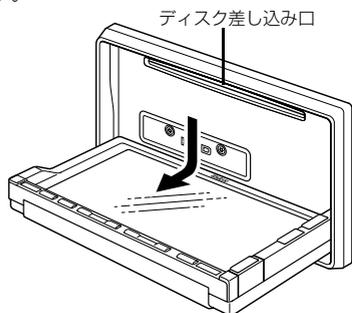
音楽をお聴きになるときは CD を、DVD ビデオを再生するときは DVD ビデオを差し込み口に入れてください。

### 各ディスク (DVD・CD) の入れ方

- 1 ▲ **TILT** を押します。
- ▲ **TILT** を約 1 秒間“ピッ”と音がするまで押し、ディスプレイ部を開くことができます。



- 2 ▲ **DISC**、または **OPEN** にタッチします。
- ディスプレイ部が開き、差し込み口があらわれます。



### お知らせ

ディスプレイを開けたままエンジンスイッチを 0 (OFF) にすると、操作音を鳴らして、お知らせします。このとき ▲ **TILT** を押しとディスプレイ部を閉じることができます。

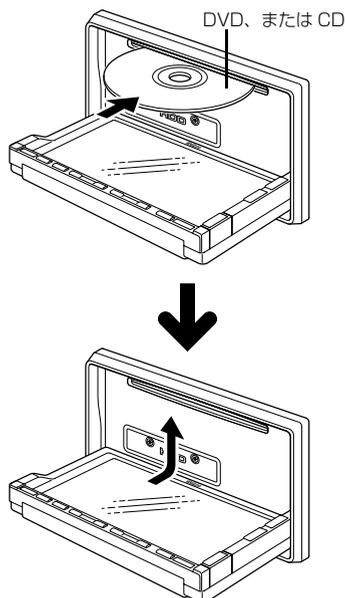
### お願い

- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

## ディスクの出し入れ

## 3 差し込み口に希望のディスクを差し込みます。

- ディスク差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。



- DVD および CD は、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にして差し込んでください。
- DVD を差し込んだときは DVD ビデオの再生が始まります。
- CD を差し込んだときは音楽 CD、または MP3/WMA の再生が始まります。



## お知らせ

- DVD および CD の差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。
- 地図ディスク (DVD-ROM) は使用できませんので差し込まないでください。
- 本機の初期の設定では、音楽 CD を再生すると自動で MUSIC RACK に録音が始まります。録音を中止するには、ディスプレイ部が閉じた状態で **AUDIO** を 1 秒以上押してください。(詳しくは、「MUSIC RACK の操作」102 ページを参照してください。)



## お願い

- 8cmCD を差し込むときはアダプタを使用しないでください。CD を取り出せなくなるおそれがあります。
- 各ディスクの差し込み途中で **CLOSE**、または **TILT** を押さないでください。

 **お願い**

■ **DVDについて**

- 下記のマークの付いた DVD ビデオディスクが再生できます。



- DVD ビデオディスクによっては一部の機能が使用できない場合があります。
- DVD ± R/RW (DVD ± Recordable/ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない DVD ± R/RW は再生できません。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因、およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- Dolby Digital に対応しており下記のマークのついたディスクが使用できます。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

- 8cmDVD は再生できません。

■ **CDについて**

- 下記のマークの付いた音楽用 CD や CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) が使用できます。(詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「ご使用になる前に」を参照してください。)



- 記録部分に透明または半透明部分がある CD、C-thru Disc は、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- CD-R/RW は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていない CD-R/RW や UDF フォーマットで書き込みされた CD-R/RW は再生できません。(MP3/WMA は除く)
- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ対応しています。CD-RやCD-RWでは文字が正常に表示されない場合があります。
- CCCC (Copy Control CD) は正式な CD 規格に準拠していないため再生できない場合があります。



- スーパーオーディオ CD (SACD) は、ハイブリッドディスクの CD 層のみ再生できます。
- CD-EXTRA は音楽 CD として再生することができます。
- Mixed Mode CD のデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。また、DTS が混在の Mixed Mode CD は正常に再生されません。
- Video-CD は再生できません。

## ディスクの出し入れ

## 各ディスク (DVD・CD) の出し方

- ① ▲ TILT を押します。
- ▲ TILT を約 1 秒間 "ピッ" と音がするまで押すと、ディスプレイ部を開くことができます。



- ② ▲ DISC にタッチします。  
(自動でディスクが押し出されます。)
- ディスクが取り出せない場合 (かみこみなど) は、CLOSE にタッチしてディスプレイ部を閉じてから ▲ TILT を長押し (5 秒以上) してください。



- ③ 取り出し後、CLOSE にタッチします。
- ▲ TILT を押してもディスプレイ部は閉じます。



## お知らせ

ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチを 0 (OFF) にすると、操作音を鳴らしてお知らせします。このとき、▲ TILT を押すとディスプレイ部を閉じることができます。



## お願い

- 各ディスクを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

# 4 ディスプレイの角度調整

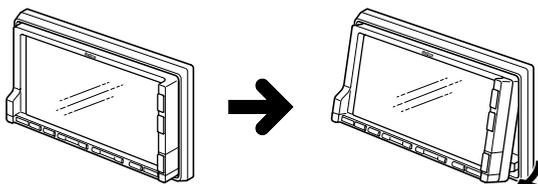
## ディスプレイを好みの角度に調整しよう

- 1 ▲ TILT を押します。



- 2 TILT ▼、または TILT ▲ にタッチします。

- TILT ▼ にタッチすることによりディスプレイが斜め下方に1段階(5°)ずつ傾きます。(最大6段階(30°))
- TILT ▲ にタッチすることによりディスプレイが傾いた状態から1段階(5°)ずつもどります。



- 3 調整後、▲ TILT を押します。

### お知らせ

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、ディスプレイ部を開くことができます。ディスプレイ部を閉じると、元の傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチを0 (OFF) にすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをI (ACC) またはII (ON) にしたときは、元の傾いた状態にもどります。

### 注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイがTILT状態のときに上部、または下部のすき間からディスクを差し込まないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部の角度調整時、セレクトレバー操作の妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させてからおこなってください。

# 5 本機のモードについて

## 各モードについて理解しよう

本機には大きく分けて「ナビゲーション」・「情報」・「オーディオ」の3つのモードがあります。

どのモードからでも、希望のモードに切り替えることができます。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現在地の表示</li> <li>● 目的地の案内</li> <li>● 地点（自宅・メモリ地点）の登録など</li> </ul>
2	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>● FM多重放送の受信</li> <li>● メンテナンス機能</li> <li>● 施設情報の検索</li> <li>● 自車マーク選択</li> <li>● HDD（ハードディスクドライブ）のデータ管理など</li> </ul>
3	オーディオ (ラジオ・CD・DVD・ MUSIC RACK・TV・ワンセグ・ AUX・VTR)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● AM・FM放送の受信</li> <li>● CDプレーヤーの操作</li> <li>● MP3/WMAプレーヤーの操作</li> <li>● DVDプレーヤーの操作</li> <li>● MUSIC RACKの操作</li> <li>● TV放送の受信</li> <li>● ワンセグ放送の受信</li> <li>● AUXの操作</li> <li>● VTR映像の表示（オプション）</li> </ul>

# 6 本機の作動条件について

## 各機能の作動状態について

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

エンジン スイッチ 各機能	0 (OFF)	I (ACC)	II 停車中 (ON)	II 走行中 (ON)	ディスプレイが オープン状態
ナビゲーション/情報	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、 操作できなくなる 機能があります	×
オーディオ※ (映像を伴わない オーディオモード)	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、 操作できなくなる 機能があります	×
オーディオ※ (映像を伴う オーディオモード)	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声のみになります	×
FM 多重放送 (FM 多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使用に なれません (一部の番組は 操作できます)	×
ディスクの出し入れ/ ディスプレイの角度調整	エンジンOFF 後はディスプレ イ部を閉じ ることができます	○	○	○	ディスプレイの 角度調整はでき ません

※映像を伴わないオーディオモード：FM、AM、CD、MP3/WMA、MUSIC RACK、AUX  
映像を伴うオーディオモード：DVD、TV、ワンセグ、VTR



### お知らせ

操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。

#### ■ 地上アナログTV放送について

地上アナログTV放送は2011年7月に終了し、地上デジタルTV放送に移行します。2011年7月以降は、内蔵のワンセグチューナでTV放送をご覧ください。

**2011年** アナログテレビ放送終了(関東圏)

# 7 各モードの呼び出し

## 各モードを呼び出してみよう

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

### ナビゲーション画面

**現在地** を押します。



### 情報メニュー画面

**MENU** を押して  
**INFO** にタッチします。



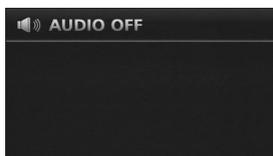
### オーディオ操作画面

**AUDIO** を押します。(作動時)\*1



(CD プレーヤー作動時)

(OFF 画面)\*2



\*1：オーディオの機能が作動しているときに表示します。オーディオの操作については「オーディオソースの切り替え」(93 ページ)を参照してください。

\*2：オーディオの機能が OFF のときに表示されます。

### オンスクリーン表示について

ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオを操作(トラック選曲や周波数選局)すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。



スクリーン表示

# 1 地図の操作

## 自分の車の位置を確認しよう

**現在地** を押して自分の車の現在地周辺を表示しましょう。



現在地



### 自動車マーク

現在地と車が向いている方向が表示されます。車の走行に合わせて自動的に自動車マークと地図が動きます。

## 現在地画面の見方

### スケール表示

表示されている地図の縮尺が表示されます。  
 100m の長さがこの場合は100mです。

### GPS マーク

GPS 衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、GPSが表示されます。

**GPS** 受信状態のとき

### 方位マーク

地図の方向が表示されます。

### 現在地の地名

現在地で **現在地** を押すと表示されます。

### 自動車マーク



### タッチスイッチ

画面によって各機能のスイッチが表示されます。

## 地図の操作

## 地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）

地図に直接タッチして地図を動かしましょう。



スクロール中

**地名表示**  
画面中心付近の地名が表示されます。



**カーソルマーク**  
地図にタッチすると画面中心にカーソルマークが表示されます。

## スクロール画面の見方

**地名表示**  
地図の移動後、カーソルの位置の地名が約6秒間、表示されます。

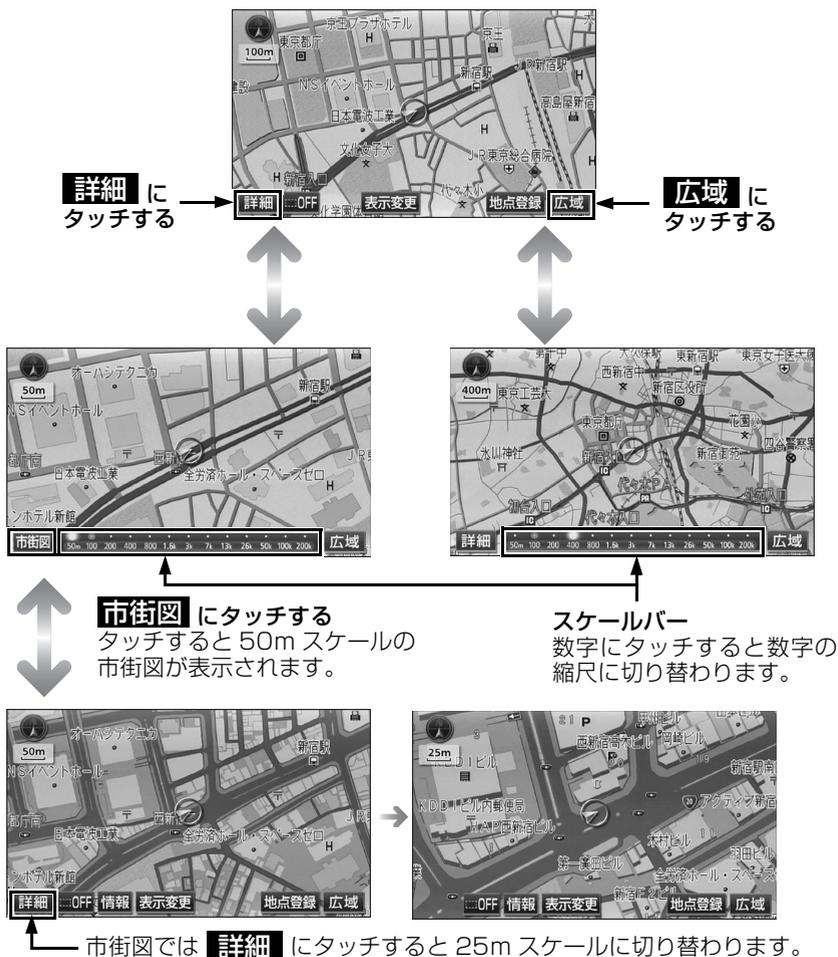


**直線距離表示**  
自車マークからカーソルマーク中心までの直線距離が表示されます。

**カーソルマーク**  
タッチし続けるとカーソルマークが ⊕ (黄色) に変わりスクロールが早くなります。

## 地図の縮尺を変えてみよう

タッチスイッチの **広域** にタッチすると、広い範囲が表示されます。**詳細** にタッチすると詳しい地図が表示されます。



**詳細**、**広域** にタッチするごとに1段階ずつ切り替わります。

**詳細**、**広域** を約1秒以上タッチし続けると、無段階\*に切り替わります。  
(※市街図では切り替わりません)

## 地図の操作

## 地図の向きを変えてみよう

表示している地図の向きをノースアップ（つねに北が上になるような地図で表示されます）とヘディングアップ（車の進行方向がつねに上になるような地図で表示されます）に切り替えることができます。

方位マーク（、または ）にタッチすると、地図の向きが切り替わります。

## ノースアップ表示

## 方位マーク表示



## ヘディングアップ表示

## 方位マーク表示

北を示します  
(赤色)



## 地図の表示方法を変えてみよう

いろいろな状況に応じて地図の表示を変えることができます。  
地図の表示方法には下記の4種類があります。

2D	通常の地図（2D）で表示します
2D ツイン	左右2つに分割した地図（2D）で表示します
3D	上空から見ているような立体的な地図（3D）で表示します
3D ツイン	左右2つに分割して左画面を立体的な地図（3D）で表示します

① **表示変更** にタッチします。



② **地図表示** にタッチします。



③ 希望の表示方法にタッチします。



表示している地図のタッチスイッチが明るくなっています。

## 地図の操作

- **2D** にタッチすると  
通常の地図 (2D) で表示します



- **2Dツイン** にタッチすると  
左右 2 つに分割した地図 (2D) で表示  
します



- **3D** にタッチすると  
上空から見ているような立体的 (3D) な  
地図を表示します



- **3Dツイン** にタッチすると  
左右 2 つに分割して左画面を立体的  
(3D) な地図を表示します



お知らせ

画面を左右 2 分割したときの右画面も操作することができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「2 画面表示の切り替え」を参照してください。

## 地図にいろいろな施設のマークを表示しよう

表示している地図にいろいろな施設のマーク（ランドマーク）を表示することができます。

- 1 **表示変更** にタッチします。



- 2 **周辺施設** にタッチします。



- 3 **表示する 施設名** にタッチします。

- 複数のランドマークや画面の6種類以外を表示することもできます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設の表示」を参照してください。



- 選んだ施設ランドマークが表示されます。



施設ランドマーク

## 2 場所の登録

### 自宅を登録しておこう

本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきましょう。

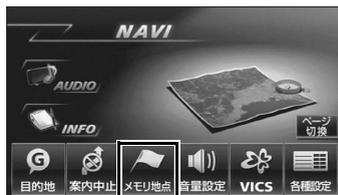
自宅を登録しておくと、ドライブ先から帰るとき簡単にルートを設定することができます。

#### 自宅にいるときは

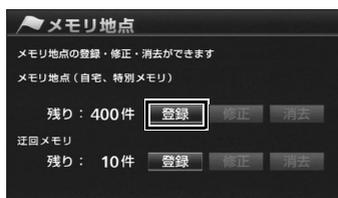
- 1 **MENU** を押します。
- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- 2 **メモリ地点** にタッチします。



- 3 **登録** にタッチします。



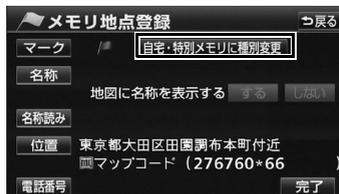
- 4 **現在地周辺** にタッチします。



5 **セット** にタッチします。



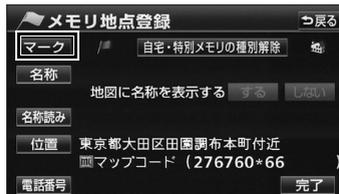
6 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



7 自宅の **未登録** にタッチします。



8 **マーク** にタッチします。



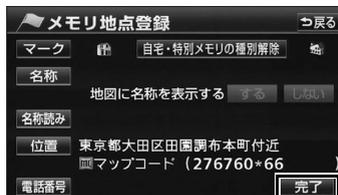
9 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**マーク3**、**音声付き**、**施設マーク** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。



## 場所の登録

⑩ **完了** にタッチします。



⑪ **現在地** を押します。



- 現在地を表示します。



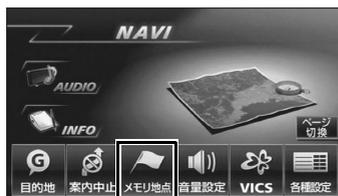
## 自宅以外にいるときは

① **MENU** を押します。

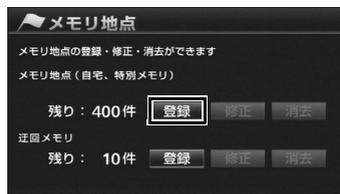
- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



② **メモリ地点** にタッチします。



3 **登録** にタッチします。



4 **住所** にタッチします。



5 **都道府県**・**市区町村**・**町名**・**丁目(字)**の順にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ行～わ行 にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



6 **丁目(字)** にタッチしたあと **番地指定** にタッチします。



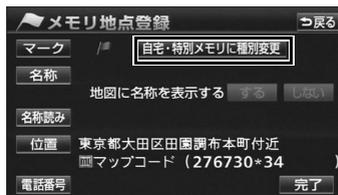
7 数字、または- (ハイフン) を1つつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1つつ消去されます。

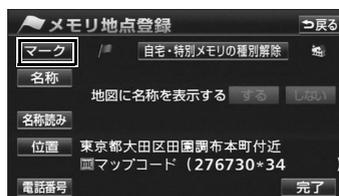


## 場所の登録

- 8 **完了** にタッチします。
- 9 **🏠** にタッチして自宅の位置に合わせます。
- 10 **セット** にタッチします。
- 11 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。
- 12 **自宅の 未登録** にタッチします。



13 **マーク** にタッチします。

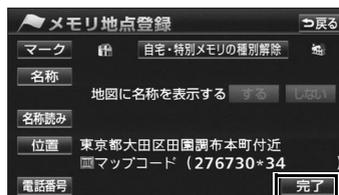


14 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**マーク3**、**音声付き**、**施設マーク** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。



15 **完了** にタッチします。



16 **現在地** を押します。



- 現在地を表示します。



## 場所の登録

## お気に入りの場所を登録しよう

地図にお気に入りの場所を 400 カ所（自宅・特別メモリを含む）まで登録することができます。

場所を登録すると地図に旗（）などのマークを表示することができます。

## 地図から登録するには

### ① 地図にタッチして マークを登録する場所に移動します。

- 現在地を登録するときは地図を移動する必要はありません。



### ② 地点登録 にタッチします。

- 地図を移動していないときは 、移動したときは  の位置を  マークで登録します。



### ③ 現在地 を押します。

- 現在地を表示します。



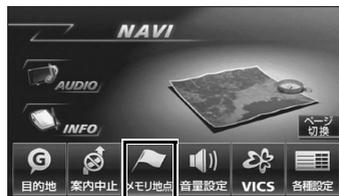
## 離れた場所を登録するには

### ■ 兵庫県、姫路市の姫路城を登録する

- 1 **MENU** を押します。
  - ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- 2 **メモリ地点** にタッチします。



- 3 **登録** にタッチします。



- 4 **50音・名称** にタッチします。



- 5 **文字入力** にタッチします。



## 場所の登録

6 ひ、め、し、ゝ、し、ゝ、よ、うの順にタッチします。

7 変換 にタッチします。

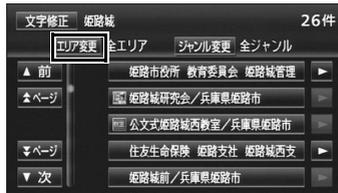
8 姫路城 にタッチします。

9 完了 にタッチします。

10 エリア変更 にタッチします。

- エリア変更 や ジャンル変更 から候補を絞り込んで探すことができます。

11 県別で探す にタッチします。



12 リストをスクロールして **兵庫県** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、**あ行** ~ **わ行** にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。

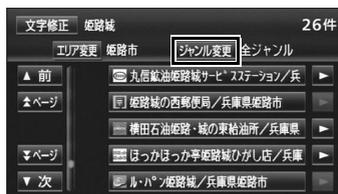
13 リストをスクロールして **姫路市** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、**あ行** ~ **わ行** にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。

14 **ジャンル変更** にタッチします。

15 **文化施設** にタッチします。

16 リストを切り替えて **城・城跡** にタッチします。



## 場所の登録

- 17 リストの **姫路城／兵庫県姫路市** にタッチします。

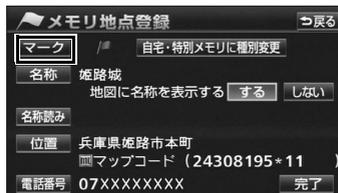


- 18 **セット** にタッチします。

-  にタッチすると地図を移動することができます。



- 19 **マーク** にタッチします。

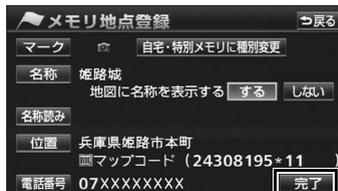


- 20 地図に登録するマークにタッチします。

- **マーク2**、**マーク3**、**音声付き**、**施設マーク** にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点のマークを変更する」を参照してください。



- 21 **完了** にタッチします。



22 現在地 を押します。

- 現在地を表示します。



## 場所の登録

## 新しい建物などを施設のマークで登録しよう

地図のデータに収録されていない、新しく建設されたコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどのマークを地図に登録して、表示することができます。

## ■ 新しいコンビニエンスストア（新しいコンビニ）を登録する

- ① 地図にタッチして  マークを登録する場所に移動します。



- ② **地点登録** にタッチします。

-  の位置を  マークで登録します。
- 登録した場所の地名が表示されます。



- ③  マークにタッチします。



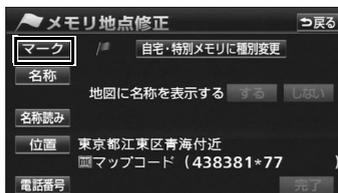
- ④ **情報** にタッチします。



5 **修正** にタッチします。



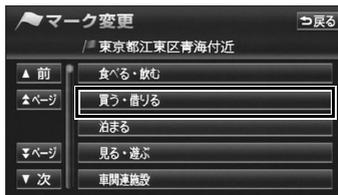
6 **マーク** にタッチします。



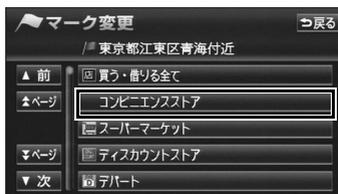
7 **施設マーク** にタッチします。



8 **買う・借りる** にタッチします。

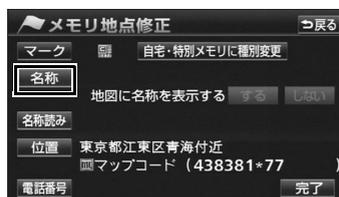
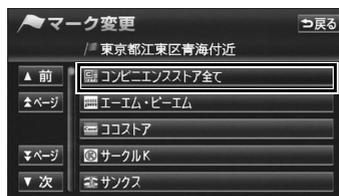


9 **コンビニエンスストア** にタッチします。



## 場所の登録

- ⑩ リストを切り替えて  
**コンビニエンスストア全て** にタッチ  
 します。
- ▲前、▼次、▲ページ、▼ページ に  
 タッチすると、画面をスクロールすることが  
 できます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション  
 編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してく  
 ださい。
- ⑪ **名称** にタッチします。
- ⑫ **あ、た、ら、し、い** の順に  
 タッチします。
- ⑬ **変換** にタッチします。
- ⑭ **新しい** にタッチします。
- ⑮ **カナ** にタッチします。



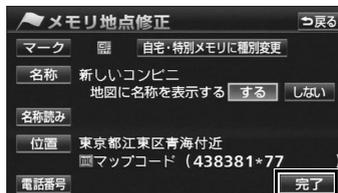
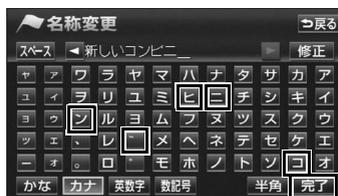
16 **コ**、**ソ**、**ヒ**、**ニ**の順にタッチします。

17 **完了** にタッチします。

18 **完了** にタッチします。

19 **現在地** を押します。

- 現在地を表示します。



## 施設マークを登録した地図画面

登録した名称を表示



登録した施設のマークを表示

# 3 ルート案内について

## ルート案内を開始するには

行き先を指定すると、自動的に行き先までの道順（ルート）を探索します。これが「**ルート探索**」です。ルート探索が終わったら、探されたルートを行き先までのルートに決めます。これが「**ルート設定**」といいます。ルートを設定してドライブを開始すると、行き先までのルートを音声や状況に応じた画面で案内します。

この音声や画面による誘導を「**ルート案内**」といいます。

### ルート探索(行き先を指定)

- ・地図スクロールで探す
- ・登録した場所から探す
- ・地図を呼び出して探す



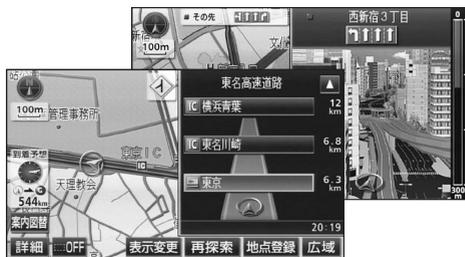
### ルート設定

- ・行き先までの道のりを確認
- ・希望のルートを選択
- ・立ち寄り場所の追加



### ルート案内

- ・案内をスタート
- ・交差点等を案内
- ・高速道路等の料金・施設を案内



# 4 ルートの探索（行き先を指定）

## 行き先を決めてルート探索をしよう

行き先の情報を手がかりにして場所を探します。

- ① 地図を移動してすぐに探す場合……………「目的地セット」(次ページ参照)
- ② 自宅に帰る場合（自宅が登録されているとき）  
……………「自宅に帰る」(49 ページ参照)
- ③ 行き先の施設ジャンル（駅・ゴルフ場・ホテルなど）が  
わかっている場合……………「主要施設」(50 ページ参照)
- ④ 行き先の電話番号がわかっている場合……………「電話番号」(52 ページ参照)

ほかにも名前から探す「50音・名称」や郵便番号から探す「郵便番号」などもあります。

(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」を参照してください。)



① 地図を移動したとき

③ 施設から探すとき



② 自宅に帰るとき

## ルートの探索（行き先を指定）

## 地図を移動して探すには

- 1 地図にタッチして  マークを移動します。
- 2 **目的地セット** にタッチします。
- 3  にタッチして行き先の位置に合わせます。
- 4 **目的地セット** にタッチします。
  -  マークの位置に  マークが表示されません。
  - 現在地から  マークまでのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示

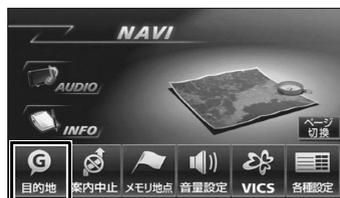
## 自宅に帰るには

### ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



### ② 目的地 にタッチします。



### ③ 自宅に帰る にタッチします。

- 現在地から自宅までのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示

### お知らせ

自宅が登録されていない場合は、「自宅が登録されていません。自宅登録を行いますか？ **はい** **いいえ**」と表示されます。**はい** にタッチするとメモリ地点登録画面が表示され、自宅の場所を検索・登録することができます。

## ルートの探索（行き先を指定）

## 主要施設から探すには

## ■ 東京都の上野動物園を探す

- ① **MENU** を押します。
- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- ② **目的地** にタッチします。



- ③ **主要施設** にタッチします。



- ④ **その他** にタッチします。



- ⑤ リストを切り替えて **動植物園** にタッチします。

- **▲前**、**▼次**、**▲ページ**、**▼ページ** にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



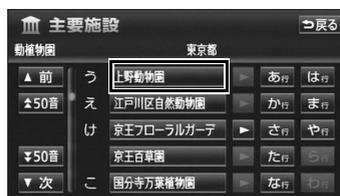
⑥ リストをスクロールして **東京都** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音 にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



⑦ リストをスクロールして **上野動物園** にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音 にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



⑧ 上 にタッチして地図を移動します。

- 位置を移動しないときは、⑨ の手順を操作します。



⑨ **目的地セット** にタッチします。

- 現在地から行き先までのルートが探索され全ルートが表示されます。



- 全ルートを表示

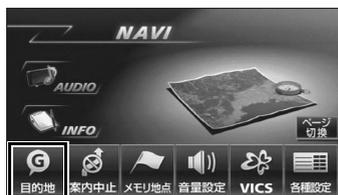
## ルートの探索（行き先を指定）

## 電話番号から探すには

- ① **MENU** を押します。
- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- ② **目的地** にタッチします。



- ③ **電話番号** にタッチします。



- ④ 市外局番から **数字** を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチして消去します。
- 市外局番と市内局番の入力のみときは、**完了** にタッチして、⑦の手順を操作します。



**5** **完了** にタッチします。

- 入力した電話番号に該当する施設があるときは**13**の手順を操作します。
- 入力した電話番号に複数の施設が該当するときは**6**の手順を操作します。
- 入力した電話番号に該当する施設がないときは市外・市内局番に該当する地域の地図が表示され、**7**の手順を操作します。
- 個人宅の電話番号を入力したときは、**11**の手順を操作します。(地図データに収録されているときに限ります。)

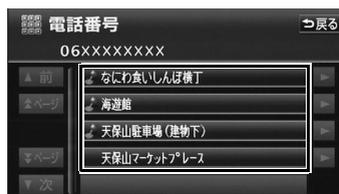
**6** 該当する **施設名** にタッチします。

- 施設の地図が表示され**13**の手順を操作します。

**7** **住所一覧** にタッチします。

**8** 該当する **住所** にタッチします。

- 住所の地図が表示され**13**の手順を操作します。
- 番地を入力して該当する番地がないときは**9**の手順を操作します。



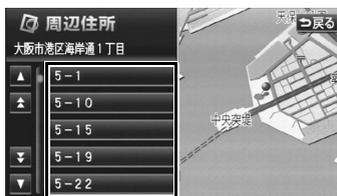
## ルートの探索（行き先を指定）

## 9 周辺住所 にタッチします。



## 10 該当する番地 にタッチします。

- 番地の地図が表示され13の手順を操作します。



## 11 個人宅の名称（名字）を1文字ずつタッチして入力します。

- 該当する個人宅がないときは市外・市内局番に該当する地域の地図が表示され、7の手順を操作します。



## 12 完了 にタッチします。

- 個人宅の地図が表示され13の手順を操作します。

## 13 目的地セット にタッチします。



- 現在地から行き先までのルートが表示されます。



- 全ルートを表示

# 5 ルートの設定

## 希望のルートを設定しよう

行き先を決定すると、現在地から行き先までの推奨ルートを探索して画面に表示します。

画面には行き先までの道を色塗りして、到着予想時間や料金、距離などが表示されます。これを**全ルート図表示**といいます。

全ルート図表示からはルートの道のりを確認したり、ほかのルートを選んだり、ルートの途中に立ち寄り場所を追加することもできます。



### ■ 表示について

① インターチェンジ (IC) 名称表示	有料道路を通るときは、インターチェンジ (IC) の入口 (下) と出口 (上) の名称が表示されます。
② 有料道路距離表示	通る有料道路の距離が表示されます。
③ 料金案内	通る有料道路の料金が表示されます。
④ 距離表示	目的地 (複数のときは最終目的地) までの距離が表示されます。
⑤ IC マーク	有料道路を通るときは、入口と出口のインターチェンジ (IC) の位置に表示されます。
⑥ 到着予想時刻表示	目的地への到着予想時刻が表示されます。
⑦ 残距離表示	目的地 (ルート) までの残りの距離が表示されます。



#### お知らせ

渋滞統計データを考慮が **しない** に設定されているときは、推奨ルートが探索されます。(詳しくは、「取扱説明書ナビゲーション編」-「渋滞考慮ルート探索」を参照してください。)

## ルートの設定

## ■ タッチスイッチについて

1	<b>5ルート</b>	別のルートを表示させ、選ぶことができます。(58 ページ参照)
2	<b>ルート変更</b>	表示されているルートを変更することができます。また、目的地を追加したり、インターチェンジ (IC) を変更することができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「探索ルートの変更」を参照してください。)
3	<b>通過道路指定</b>	地図にタッチすると表示されます。 <b>通過道路指定</b> にタッチすると通過道路が指定できます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「通過道路の指定」を参照してください。)
4	<b>案内開始</b> (案内開始後は、 <b>案内に戻る</b> )	案内を開始することができます。
5	<b>情報</b>	ルートの道のり (案内道路情報) を表示させることができます。(次ページ参照)
6	  <b>インターチェンジ (IC) 名称</b>	インターチェンジ (IC) の名称にタッチすると、インターチェンジ (IC) を変更することができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「乗降インターチェンジ (IC) の指定」を参照してください。)
7	 <b>到着予想時刻 / 残距離表示</b>	目的地が 2 カ所以上あるときは、到着予想時刻 / 残距離表示にタッチすると、表示される目的地を切り替えることができます。(詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「到着予想時刻 / 残距離表示の切り替え」を参照してください。)



## お知らせ

- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定したお車の車両寸法など (81 ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

## ルートの道のりを確認しよう

- 1 全ルート図表示で、**情報** にタッチします。



- 2 ▲ (または ▼) にタッチします。
  - 道路の種別の変わり目などで道のりの情報を分割して表示します。
  - **地図** にタッチするとその場所の地図を表示します。



### ルート情報画面の見方



## ルートの設定

### ほかのルートを選んでみよう

渋滞考慮ルート以外に有料道路優先ルート、一般道優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計 5 ルートを同時に表示して選ぶことができます。

#### 1 全ルート図表示で、**5ルート** にタッチします。

- 5 つのルートを色分けして表示します。



#### 2 **全行程一覧表** にタッチします。

- **ルート名称** にタッチすると選んだルートの全ルート図を表示します。



#### 3 希望の **ルート名称** にタッチします。

- 選んだルートの全ルート図を表示します。

探索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
渋滞考慮	530km	455km	10950円	7時間26分
有料優先	565km	562km	12300円	7時間26分
一般優先	539km	0.0km		19時間46分
距離優先	497km	157km	4900円	15時間19分
別ルート	530km	455km	10950円	7時間26分

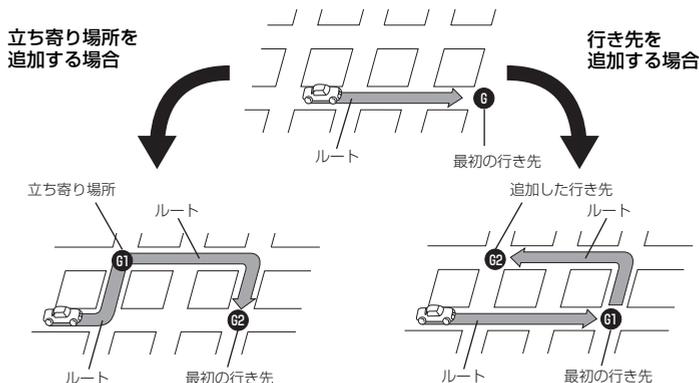


#### お知らせ

各種設定の渋滞統計データを考慮が **しない** に設定されているときは、**渋滞考慮** が **推奨** の表示に切り替わります。(詳しくは、「取扱説明書ナビゲーション編」-「渋滞考慮ルート探索」を参照してください。)

## ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう

例えば、友人を迎えに行ってから行き先に行くときや、最初に決めた行き先の次に行き先を追加するなど、前もってルートを変更することができます。



- 1 全ルート図表示で **ルート変更** にタッチします。



- 2 目的地・通過目的地の **追加** にタッチします。



- 3 追加する行き先を探す方法にタッチします。

- 行き先を探す方法については「取扱説明書ナビゲーション編」- 「地図の呼び出し方法」を参照してください。



## ルートの設定

- 4 呼び出した地図で **目的地セット** にタッチします。



- 5 追加する区間の **設定** にタッチします。

- 現在地から行き先までの間に設定すると立ち寄り場所になります。
- 行き先の次に設定すると次の行き先になります。
- 立ち寄り場所や追加の行き先は最大 5 カ所まで設定できますので、2～5 の手順の操作を繰り返してください。



- 6 **探索開始** にタッチします。



- ルートを変更した全ルート図が表示されます。



- 全ルートを表示

# 6 ルート案内

## ルートの案内について

車をスタートさせると、車の動きに合わせて交差点・車線情報・道路形状・料金・高速道路情報などを設定された案内ポイントごとに画面を切り替えていきます。また、案内ポイントごとに音声でもわかりやすく案内します。

### ルート案内中の現在地画面

走行する道路によって案内ポイントごとにいろいろな画面で案内します。

#### 交差点の案内

現在地



分岐しない交差点に  
近づくとき…



分岐する交差点の700m手前になると…

レーンリスト



① 分岐する交差点までに交差点の名称と車線のレーンを案内します  
(車線のレーン情報があるときに限ります。)

分岐する交差点の300m手前になると…

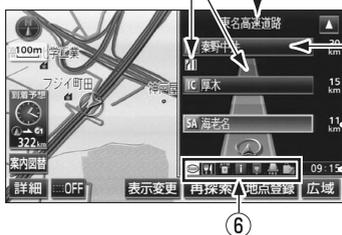
交差点拡大図



- |   |           |   |
|---|-----------|---|
| ① | レーン(車線)表示 | 通過・分岐する交差点の車線が表示されます。                       |
| ② | 交差点名称表示   | 通過・分岐する交差点の名称が表示されます。                       |
| ③ | 残距離表示     | 交差点までの距離が表示されます<br>(交差点に近づくとともに   が短くなります。) |

## ルート案内

## 高速道路の案内

高速道路を  
走行中

分岐の案内

インターチェンジや  
ジャンクションの  
1km 手前になると…

① 道路名称表示	表示している施設のある道路名称が表示されます。
② 施設名称表示	施設 (SA・PA・IC) の名称が表示されます。
③ 距離表示	現在地からの距離が表示されます。
④ 通過予想時刻表示	選んだ施設 (SA・PA・IC) の通過予想時刻が表示されます。
⑤ VICS マーク・表示	VICS 情報が受信されたとき、表示されます。(VICS マーク・表示については、79、80 ページを参照してください。)
⑥ 設備マーク表示	選んだ施設 (サービスエリア・パーキングエリア) にある設備が最大 7 つまで表示されます。(設備が多い場合、表示されないマークもあります。)
⑦ 分岐点名称表示	インターチェンジの出口、またはジャンクションの方面名称が表示されます。
⑧ 残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。(分岐点が近づくとともに  が短くなります。)

## ■ 案内画面の操作について

▼・▲、または **施設名** にタッチすると、選  
ばれる施設が切り替わります。

## 料金所や道路形状情報の案内

現在地画面

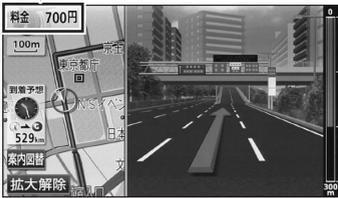


道路形状の  
情報があると…



②

料金所に近づくと…



①	道路 形状 表示	踏切		の警告マークが表示されます。
		急カーブ		
		合流道路		
		レーン		
②	料金表示	使用する有料道路の料金が表示されます。		

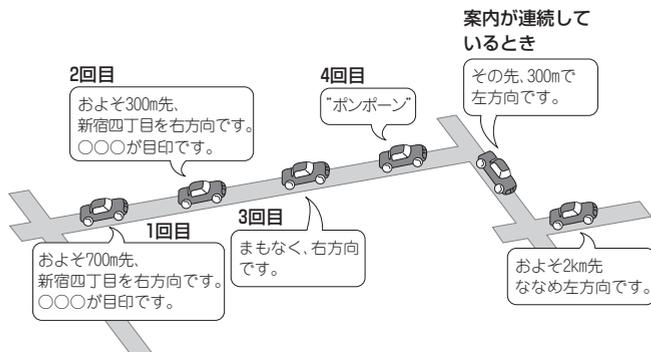
## ルート案内

## 音声によるルートのご案内

ルートのご案内中は、道路の状況や車の速度に応じて、案内ポイントまでの距離などを音声でわかりやすく案内します。

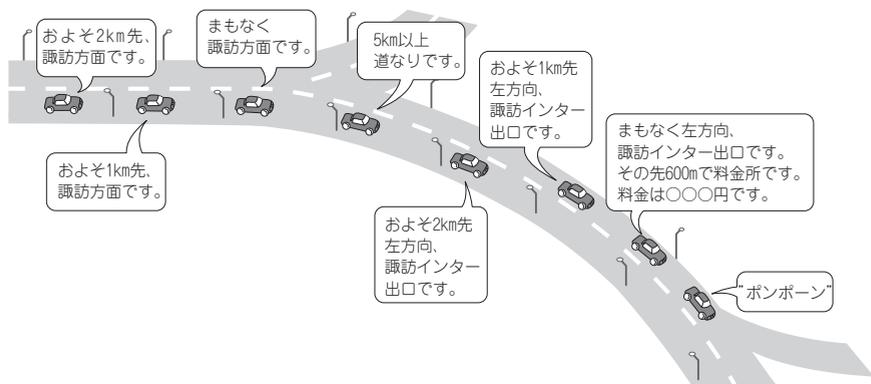
## ■ 一般道路を走行しているとき

車の速度に合わせ、交差点名や残りの距離、方向および目印（4種類）を最大3回までその状況にあわせて、音声で案内します。



## ■ 高速道路を走行しているとき

インターチェンジやジャンクションのおよそ2km手前になると、音声で進行方向や方面を案内します。また、出口の料金所では料金と進行方向を音声で案内します。



## ルート案内に沿って車をスタートしよう

- ① 全ルート図表示で、**案内開始** にタッチします。
- 現在地の画面が表示され、「○○○○実際の交通規制にしたがって走行してください。」の音声案内が案内されます。



- ② 運転を開始してください。



### お知らせ

ルートから外れてしまったら

ルートから外れてしまっても、自動的に案内中のルートに戻るよう修正されます。

(自動再探索機能)

詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「自動再探索」を参照してください。

## ルート案内

## 案内を途中で中止・再開しよう

案内を途中で中止したり、中止した案内を再開することができます。

### ① MENU を押します。

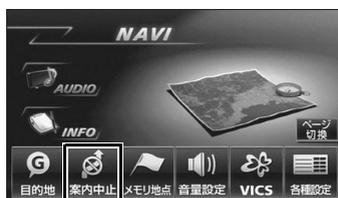
- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



### ■ 案内を中止する

### ② 案内中止 にタッチします。

- 案内が中止されます。



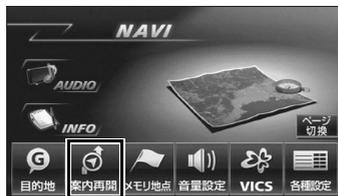
- 地図のルートが消えます。(行き先の**③**マークは消えません。)



### ■ 案内を再開する

### ② 案内が中止のときは **案内再開** にタッチします。

- 案内が再開されます。



- 地図にルートが再び表示されます。



## 行き先を消去しよう

設定した行き先を消去することができます。また、ルート通りに行き先に着いても設定した④マークは消えませんので、下記の操作で消去してください。(ただし、新しく行き先を設定すると、前の④マークは消去されます。)

### ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



### ② 目的地 にタッチします。



### ③ 目的地消去 にタッチします。



## ■ 目的地が1つの場合

### ④ はい にタッチします。

- 消去が完了すると、現在地を表示します。

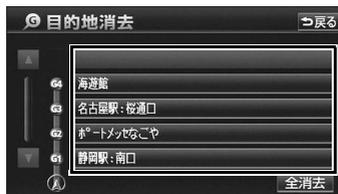


## ルート案内

## ■ 目的地が複数の場合

## ④ 消去する行き先の名称にタッチします。

- 全て消去するときは **全消去** にタッチします。



## ⑤ はい にタッチします。

- 行き先を全て消去したときは、現在地を表示します。



## ⑥ 探索開始 にタッチします。

- 残った行き先の全ルート図を表示します。



## ⑦ 案内開始 にタッチします。

- ルート案内を開始します。



# 7 情報機能の操作

## 情報機能进行操作しよう

情報機能には、いろいろな便利な機能があります。

例えば、施設の詳細な情報を表示したり、お車のメンテナンス情報を設定することができます。

ここでは、「スポットインフォメーション（情報付施設）」の操作を説明します。ほかの機能については「取扱説明書ナビゲーション編」-「情報機能」を参照してください。

### 情報付施設を操作するには

#### ■ 兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

- 1 **MENU** を押します。
- 情報メニュー画面が表示されないときは **INFO** にタッチします。



- 2 **ページ切換** にタッチします。



- 3 **情報付施設** にタッチします。



- 4 **城・城跡** にタッチします。
- **文化** にタッチすると項目を切り替えることができます。



## 情報機能の操作

## 5 兵庫県 にタッチします。

- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ行～わ行 にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



## 6 姫路城 にタッチします。

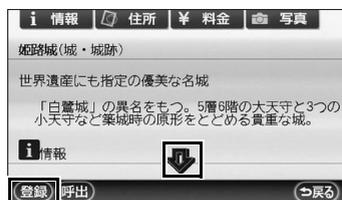
- ▲前、▼次、▲50音、▼50音、あ行～わ行 にタッチすると、画面をスクロールすることができます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」を参照してください。



⑦  (または ) にタッチして画面を移動します。

● **登録** にタッチすると、表示中のページを登録できます。

● **地図表示** にタッチすると地図が表示されます。



 お知らせ

地図画面からは **目的地セット** にタッチすると、行き先に設定できます。また、**地点登録** にタッチすると、その場所をメモリ地点に登録することができます。

# 8 VICS 機能の操作

## 渋滞情報を確認するには（VICS 機能）

突然の渋滞や事故、道路工事などで道路が混雑している場所や通行止めの位置などを確認することができます。

さらに混雑・渋滞を色分けして表示するので、ひとめで把握することができます。これが VICS 機能です。

VICS 機能の表示には、「文字表示」、「図形表示」、「地図表示」があります。



文字表示

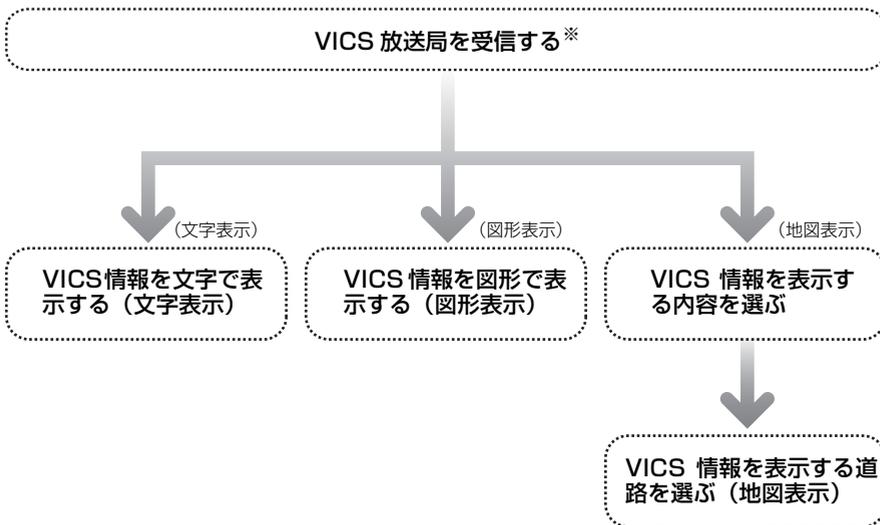


図形表示



地図表示

VICS 機能を表示するには次の手順で操作してください。



※ 放送局については「取扱説明書ナビゲーション編」-「VICS 提供放送局の選択」を参照してください。

## VICS の周波数を合わせよう

- 1 **MENU** を押します。
  - ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- 2 **VICS** にタッチします。



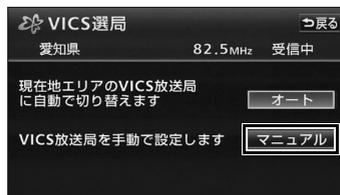
- 3 FM 多重チューナー設定の **VICS** にタッチします。
  - **CD情報** が選択されているときは、VICS 情報を受信できない場合があります。
- 4 **VICS選局** にタッチします。



### ■ 手動 (マニュアル) で合わせる

※初期状態では **オート** に設定されています。

- 5 **マニュアル** にタッチします。



- 6 エリアから選ぶときは **都道府県** にタッチします。  
周波数から選ぶときは **TUNE▼**、  
または **TUNE▲** にタッチします。
  - 受信すると『受信中』を表示します。



## VICS 機能の操作

## 7 完了 にタッチします。



## 8 現在地 を押します。



- 現在地を表示します。

## ■ 自動（オート）で合わせる

## 5 オート にタッチします。

- 通常は **オート** で使用してください。
- 受信すると『受信中』を表示します。



## 6 現在地 を押します。

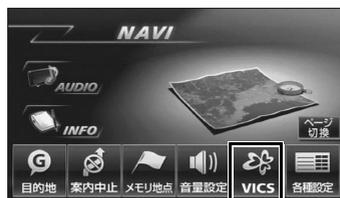
- 現在地を表示します。

## 文字・図形情報を表示しよう

- 1 **MENU** を押します。
  - ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



- 2 **VICS** にタッチします。



- 3 **FM図形**、または **FM文字** にタッチします。



- 4 表示する番号にタッチします。



●文字情報のとき



●図形情報のとき

## VICS 機能の操作

5 ▲・▼、または **自動送り** にタッチして表示を切り替えます。

- 文字情報のとき、図形情報に切り替えるときは **図形** にタッチします。
- 図形情報のとき、文字情報に切り替えるときは **文字** にタッチします。



●文字情報のとき



●図形情報のとき

6 **現在地** を押します。

- 現在地を表示します。



## 地図に VICS 情報を表示しよう

- ① **表示変更** にタッチします。



- ② **VICS・交通データ** にタッチします。



- ③ **表示設定** にタッチします。



- ④ VICS の表示する内容にタッチします。

**渋滞・混雑** …渋滞・混雑情報の表示

**空き道** …空いている道の情報の表示

**規制情報** …事象・規制情報の表示

**駐車場** …駐車場情報の表示

**道路種別表示** …道路種別を色分けして表示

**設定時の道路色** : 道路の種別により色分けして表示

**非設定時の道路色** : VICS 対象一般道を緑、  
VICS 対象高速道を紫、  
それ以外を灰色で表示

- ⑤ **完了** にタッチします。



## VICS 機能の操作

6 **表示変更** にタッチします。



7 **VICS・交通データ** にタッチします。



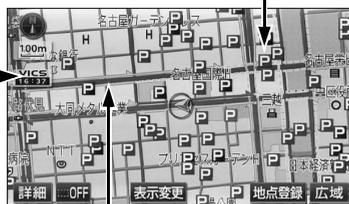
8 表示する道路の種類にタッチします。

- **非表示** にタッチするとVICS情報は表示されません。



## VICS 画面の見方について

**駐車場、SA・PA 情報**  
 駐車場やサービスエリア  
 の情報が表示されます



**タイムスタンプ**  
 VICS情報を受信した時  
 刻が表示されます



表示中の地図に VICS 情報 (レベル 3) が  
 ある場合



VICS 情報を受信しているが、表示中の地図  
 に VICS 情報 (レベル 3) がない場合



VICS 情報を受信していない場合

渋滞情報

渋滞情報

赤色…渋滞

橙色…混雑

水色…空いている道

先頭



**お知らせ**

渋滞情報は、表示している地図スケールによって矢印にならないことがあります。

## VICS 機能の操作

## 地図に表示される VICS 表示マークについて

VICS 情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	注意 (地震警戒宣言)
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
	駐車場 空
	駐車場 満
	駐車場 混雑
	駐車場 不明
	駐車場 閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km/h
	SA PA 情報 空
	SA PA 情報 満
	SA PA 情報 混雑
	SA PA 情報 不明
	イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示することがあります。

# 9 その他の設定

## お車の情報 (ナンバープレートの分類、車両寸法) を登録しよう

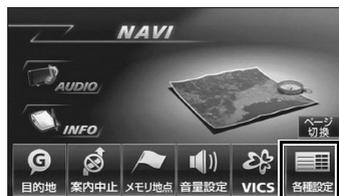
お車のナンバープレートの分類や車両寸法を登録しておくと同案内時の料金の計算や、施設周辺の駐車場を探すときの基準となります。(行き先を指定しているときは、お車の情報を登録できません。)

### ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



### ② 各種設定 にタッチします。

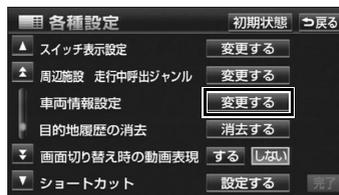


### ③ その他 にタッチします。

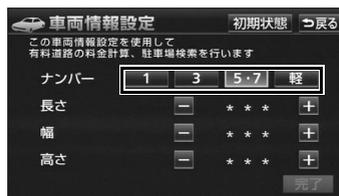


### ④ 車両情報設定の 変更する にタッチします。

- 行き先が設定されていると、タッチできません。



### ⑤ ナンバープレートの分類 ( **1** ・ **3** ・ **5・7** ・ **軽** ) にタッチします。



## その他の設定

⑥ 車両寸法の **-**・**+** にタッチして、  
入力します。

⑦ 入力後、**完了** にタッチします。



⑧ **現在地** を押します。

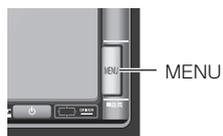


● 現在地を表示します。

## ナビゲーションの画面に時計を表示するには

GPS 時計を地図画面に表示することができます。

- 1 **MENU** を押します。
  - ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



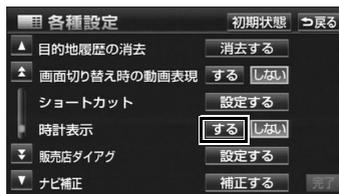
- 2 **各種設定** にタッチします。



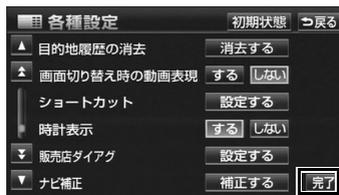
- 3 **その他** にタッチします。



- 4 時計表示の **する** にタッチします。



- 5 **完了** にタッチします。



## その他の設定

**6** 現在地 を押します。

現在地



時計表示

- 画面の下に時計が表示されます。

**お知らせ**

時計表示の時刻は、GPS 電波を利用していますので、時刻調整はできません。(自動調整)

## ナビゲーションの音量を調整しよう

操作の手引きを説明する音声やルート案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

### ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。

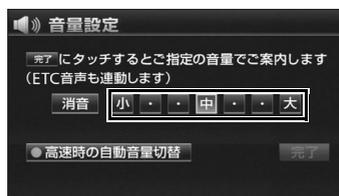


### ② 音量設定 にタッチします。

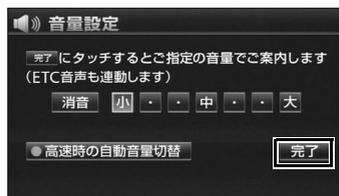


### ③ 希望の **小** ~ **大** にタッチします。

- **消音** にタッチすると、音声案内などが聞こえなくなります。



### ④ 完了 にタッチします。



### 🔊 お知らせ

パネルスイッチで音量の調整（ラジオの音量調整など）をしても、ナビゲーションの音量は変わりません。上記の手順で、お好みの音量に調整してください。

## その他の設定

## ナビゲーションの画面を消すには

ナビゲーションを使わないときなどに地図画面を表示しなくすることができます。

- 1 **MENU** を1秒以上押して、画質調整画面を呼び出します。



- 2 **画面消** にタッチします。

- 画質調整画面からはコントラストや明るさなどが調整できます。詳しくは「取扱説明書ナビゲーション編」-「画面の調整」を参照してください。



- 3 **現在地** を押すと、ナビゲーションの画面にもどります。



## 現在地を補正するには

本機は基本的に、地図の自車マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS情報が利用されず、自車マークの位置が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

次のようなときは補正を行うことが必要です。

- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

- 実際の現在地と異なる場所に自車マークが表示されている(自車マークがずれている)とき…自車マークの位置と向いている方向を修正することができます。(現在の修正)
- 走行中、地図の自車マークの進み方と、実際の車の進み方が全く違うとき…自車マークの進み方を修正することができます。(距離の補正)

### 現在地の修正

#### お知らせ

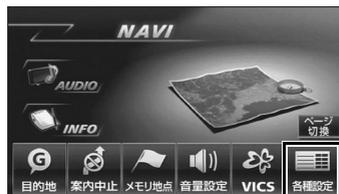
800mスケール図以下の詳細な地図で補正することができます。

#### ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。



#### ② 各種設定 にタッチします。

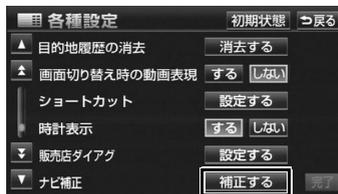


## その他の設定

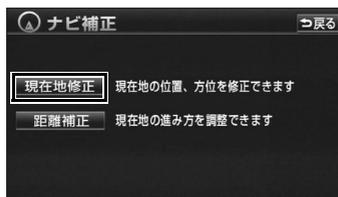
③ **その他** にタッチします。



④ ナビ補正の **補正する** にタッチします。



⑤ **現在地修正** にタッチします。



⑥ **🏠** にタッチして実際の現在地に地図を動かします。



⑦ **セット** にタッチします。



- 8 、または  にタッチして方向を設定します。
- 方向を反時計まわりに動かすときは 、時計まわりに動かすときは  にタッチします。

- 9 **セット** にタッチします。



## その他の設定

## 距離の補正

## ① MENU を押します。

- ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。

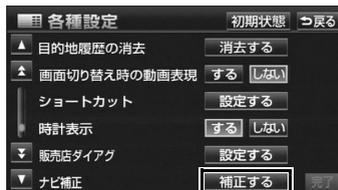


## ② 各種設定 にタッチします。



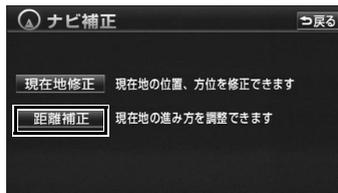
## ③ その他 にタッチします。

## ④ ナビ補正の 補正する にタッチします。



## ⑤ 距離補正 にタッチします。

- 自動補正、または手動補正を行います。



## お知らせ

初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。

## ■ 自動補正するとき

### ⑥ 自動補正 にタッチします。

- 自動補正中は作動表示灯が点灯します。
- GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、作動表示灯がもとにもどります。



### ! アドバイス

- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自転車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自転車マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 本機は、GPS と車速信号により、自動で距離の補正（自動補正）をしています。自動補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）には、距離の補正が遅れることがあります。この場合は、GPS 電波の受信状態が良好な道路を約 10km 走行してください。

## その他の設定

## ■ 手動補正するとき



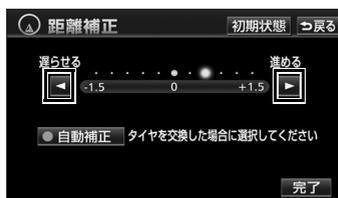
## お知らせ

- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。
- **初期状態** にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

6 自車マーク  の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは  (進める)、早く進むときは  (遅らせる) にタッチします。

- 最も進めると 、最も遅らせると  の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

7 **完了** にタッチします。





## オーディオソースの切り替え

## 簡単にオーディオソースを切り替える

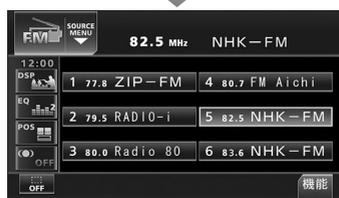
オーディオ操作画面から簡単に SOURCE MENU 画面を表示することができます。

- 1 オーディオ操作画面で、SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

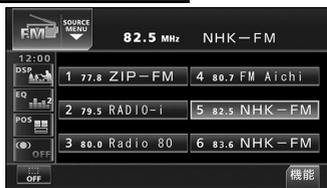
- SOURCE MENU 画面が表示されます。

- 2 **FM** (お好みのソーススイッチ) にタッチします。

- FM の操作画面が表示されます。
- ▲ にタッチすると、もとの操作画面にもどります。



## ■ FM 操作画面



## ■ AM 操作画面



## ■ CD プレーヤー操作画面



## ■ MP3/WMA プレーヤー操作画面



## ■ DVD プレーヤー操作画面



## ■ MUSIC RACK 操作画面



## ■ TV 操作画面

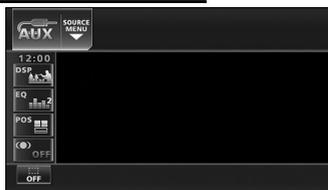


## ■ ワンセグ操作画面



## オーディオソースの切り替え

### ■ AUX 操作画面



### ■ VTR 操作画面 (オプション)



## 2 ラジオの操作

### ラジオを聞くには

#### ソースをラジオにする

- 1 オーディオメニュー画面で、**FM**、または **AM** にタッチします。



#### よく聞く放送局を記憶させる

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。
  - 手動選局 軽く押すと、1ステップずつ切り替わります。
  - 自動選局 "ピッ"と音がするまで押すと、自動で選局します。
- 2 プリセットスイッチを“ピーツ”と音がるまでタッチします。
  - プリセットスイッチにタッチすると、記憶させた放送局に切り替わります。



チューニング  
スイッチ



プリセットスイッチ

## ラジオの操作

## 自動で放送局を探して記憶させる

## ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

① **機能** にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。

② **AUTO.P** を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- もう一度、**AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。
- **▼** にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## ラジオを止める

① **電源** を押します。

- もう一度押すと、最後に受信していた放送局を再受信します。



パワースイッチ

# 3 CD・MP3/WMA の操作

## CD・MP3/WMA ファイルを聞くには

### CD・MP3/WMA を再生する

#### ■ ディスクが差し込まれていないとき

- 1 差し込み口にディスクを差し込みます。
- 自動で再生を始めます。

#### 🔊 お知らせ

- 音楽CDを差し込み、再生が始まると、自動で録音（4倍速）を開始します。録音中は録音マークおよび、録音進捗バーを表示します。  
**AUDIO** を1秒以上押すと、録音は停止します。詳しくは「**MUSIC RACK の操作**」102ページを参照してください。
- 4倍速で録音されますが、スピーカーからは等倍速（通常の速さ）で音楽が出力されます。

#### ■ ディスクが差し込まれているとき

- 1 オーディオメニュー画面で、**DISC** にタッチします。



### 聞きたい曲または音楽ファイルを選ぶ

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。



選曲・頭出し  
スイッチ

#### 🔊 お知らせ

画面に表示される2次元バーコード（QRコード）を携帯電話で読み取ると、再生中のアルバムに関する携帯サイトへ接続することができます。詳しくは、「**取扱説明書オーディオ編**」-「**CDプレーヤーの操作**」を参照してください。

## CD・MP3/WMA の操作

## 簡単にフォルダや音楽ファイルを選ぶ (MP3/WMA ファイル)

本機は、MP3/WMA で圧縮された音楽データを再生することができます。音楽データ収録時に、音楽の種類ごとにフォルダで管理すると聞きたい曲を探し出すときに便利です。

### ① フォルダ名、または音楽ファイル名のタッチスイッチにタッチします。

- フォルダにタッチすると、フォルダの中に収録されているデータを表示します。音楽ファイルにタッチすると、タッチした音楽ファイルを再生します。
- **TITLE** にタッチすると、再生している音楽に収録されているファイル情報 (アルバム名や曲のタイトル) を表示することができます。



**TITLE OFF** ↑ ↓ **TITLE**  
にタッチ                      にタッチ



### お知らせ

- 同じフォルダ内にフォルダやファイルが9個以上ある場合は、**▲**、**▼** にタッチすると、データを切り替えて表示することができます。(走行中は操作できません。)
- ファイル情報 (アルバム名や曲のタイトル) は、MP3/WMA ディスクの作成方法により表示できない場合があります。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「MP3/WMA プレーヤーの操作」を参照してください。

## 同じ曲を繰り返し再生する

### ① 機能 にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。



### ② RPT にタッチします。

- ▼ にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## 再生を止める

### ① 電源 を押します。

- もう一度押すと、最後に再生していた曲または音楽ファイルの再生を再開します。



パワースイッチ

# 4 MUSIC RACK の操作

## MUSIC RACK について

MUSIC RACK は、内蔵の CD プレーヤーや TV、ラジオから音楽・音声を録音することができます。また、録音した音楽に、アルバム名やアーティスト名、ジャンルなどを自動で付けるオートタイトリング機能により、聞きたい曲を、アルバム名やアーティスト名、ジャンルなどから簡単に探し出すことができます。

### 録音について

#### ■ 録音できるオーディオのソースと録音モード

録音可能なオーディオソース	録音モード
CD プレーヤー (MP3/WMA・DVD は不可)	デジタル録音
CD プレーヤー (デジタル録音が禁止されている CD の場合)、TV (音声)、VTR (音声)、ラジオ	アナログ録音

#### ■ 録音モードと操作

録音モード		操 作
デジタル録音	AUTO	CD を差し込むと、自動で 4 倍速録音 <sup>※</sup> を開始
	SELECT	<b>AUDIO</b> を 1 秒以上押し、選曲してから 4 倍速録音 <sup>※</sup> を開始
アナログ録音	—	<b>AUDIO</b> を 1 秒以上押すと等倍速録音を開始

※録音は 4 倍速、再生は等倍速

デジタル録音中にオーディオソースを切り替えても録音は継続されます。

## 録音画面の見方

録音中は下記の画面を表示します。



通常再生



録音中

録音トラック数確認マーク (デジタル録音のみ)

AUTOの場合： 録音が完了したトラック数 / 音楽 CD の全曲数

SELECTの場合： 録音が完了したトラック数 /  
録音の対象になっている曲数

### お知らせ

録音が完了した後や録音を手動で停止した後も他のオーディオソースに切り替えるまでは“ATRAC3”が表示され続けます。

## MUSIC RACK の操作

## オートタイトリング機能について

本機は、あらかじめ 23 万タイトルの音楽情報（アルバム名やアーティスト名、曲タイトルなど）をデータベースとして収録しています。音楽 CD をデジタル録音すると、自動で、データベースから音楽情報を検索し、「Gracenote 音楽認識サービス」（詳しくは、「取扱説明書オーディオ編」 - 「MUSIC RACK の操作」参照）により、該当するアルバム名やアーティスト名、曲タイトルなどの音楽情報を付与します。また、メディアアクリックデータベース（MCDB）に該当するデータがある場合は MUSIC RACK 楽曲エージェント機能により、カテゴリ別で選曲するためのカテゴリ情報も付与します。

■デジタル録音時、該当する情報がある



- アルバム名のリストを作成
- アーティスト名のリストを作成
- 曲名のリストを作成
- ジャンルのリストを作成

■デジタル録音時、該当する情報がない

■アナログ録音時



- アルバム名として  
オーディオソース名 /ALBUM/4 桁の番号のリストを作成  
(例) CD/ALBUM/0001
- 曲名として  
オーディオソース名 /TRACK2 桁の番号\*のリストを作成  
(例) CD/TRACK01

※ : CD のトラック番号と同じ番号になります

## 操作画面の見方

### ■ 再生画面



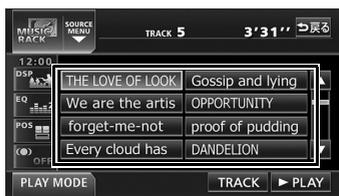
TITLE ↑ ↓ TITLE OFF



### ■ プレイモード選択画面



### ■ プレイリスト選択画面



1つ上の階層画面を表示します。  
(次ページ参照)

### AGENT

カテゴリ選択画面を表示します。

### 機能

機能スイッチ表示画面を表示します。

- ・ **設定** 録音モードの切り替えや録音ビットレートの切り替えなどができます。
- ・ **編集** 名称編集やオリジナルプレイリストを作成することができます。

(詳しくは、「取扱説明書オーディオ編」-「MUSIC RACK の操作」を参照してください。)

### プレイモードスイッチ\*

リストが収録されているグループを切り替えるスイッチです。

<例> アルバム名で検索する場合は、

**ALBUM** にタッチします。

\* MY SELECT は、お好みに合わせて、作成したオリジナルリストが収録されます。(詳しくは、「取扱説明書オーディオ編」-「MUSIC RACK の操作」を参照してください。)

## MUSIC RACK の操作

## ■ トラック選択画面



## トラック名称 (曲名) スイッチ

各プレイリストに収録されているトラック名称 (曲名) を表示します。聞きたいトラック名称 (曲名) にタッチすると、再生を始めます。

## ■ AGENT (カテゴリ) 選択画面



## AGENT スイッチ

録音されているトラック (曲) をシチュエーションや年代など、カテゴリで選曲できる楽曲エージェント選択画面を表示します。

画面の表示方法については、「聞きたいトラック (曲) を選ぶ」109 ページを参照してください。

## MUSIC RACK に録音するには

ここでは、内蔵の CD プレーヤーから音楽 CD を録音する方法を説明します。

### 自動で録音する

デジタル録音モードの設定を AUTO に切り替えてから操作します。(次ページ参照)

- 1 差し込み口に CD を差し込みます。
- 4 倍速で録音を開始します。  
スピーカーからは、通常の色で音声が出力されます。
- 録音が完了すると、自動で録音を終了します。  
再生は続きます。



### お好みのトラック (曲) を録音する

デジタル録音モードの設定を SELECT に切り替えてから操作します。(次ページ参照)

- 1 **AUDIO** を 1 秒以上押します。
- 2 録音するトラック (曲) を選びます。



- 3 **開始** にタッチします。
- 4 倍速で録音を開始します。  
スピーカーからは、通常の色で音声が出力されます。
- 録音が完了すると、自動で録音を終了します。  
再生は続きます。(録音が完了した曲のみ)



### お知らせ

録音中の再生音は、MUSIC RACK に録音された音のため、CD 再生時とは異なった音で聞こえる場合があります。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」を参照してください。

## MUSIC RACK の操作

## 録音を途中で停止する

- ① 録音中に **AUDIO** を 1 秒以上押します。



## デジタル録音モードを切り替える

デジタル録音方式を AUTO (自動) から SELECT (手動) に切り替えることができます。

- ① オーディオメニュー画面で、**MUSIC RACK** にタッチします。



- ② **機能** にタッチします。



- ③ **設定** にタッチします。



- ④ **SELECT** にタッチします。

- ⑤ **戻る** にタッチします。



## MUSIC RACK を聞くには

### MUSIC RACK を再生する

- 1 オーディオメニュー画面で、**MUSIC RACK** にタッチします。
- 前回、MUSIC RACK を再生していた場合は、最後に聞いたトラック（曲）の停止したところから再生を始めます。



### 聞きたいトラック（曲）を選ぶ

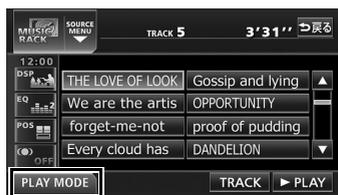
ここでは、プレイリストやトラックをリスト表示しながら、聞きたいトラック（曲）を選ぶ方法について説明します。

- 1 再生画面で  にタッチします。



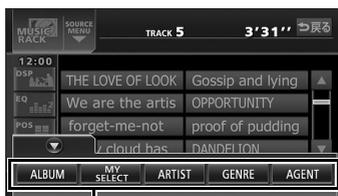
- 2 **PLAY MODE** にタッチします。

- プレイモードのタッチスイッチを表示します。



- 3 再生したいプレイモードにタッチします。

- **▶ PLAY** にタッチすると、タッチしたプレイモードに収録されている先頭のプレイリストの一番目のトラックから再生を開始します。

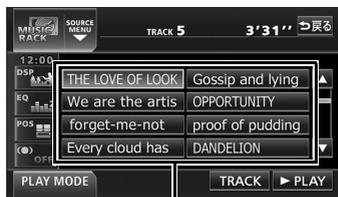


プレイモード

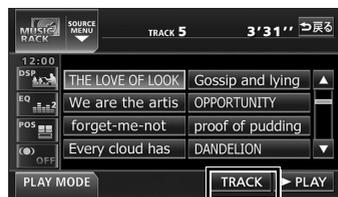
## MUSIC RACK の操作

## 4 再生したいプレイリストにタッチします。

- ▶ **PLAY** にタッチすると、タッチしたプレイリストの一番目のトラックから再生を開始します。



プレイリスト

5 **TRACK** にタッチします。

## 6 聞きたいトラック (曲) にタッチします。

- 選んだトラック (曲) の再生を始めます。



トラック (曲)



## お知らせ

同じモード内にリストが 9 個以上ある場合は、▲、▼ にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

## ■ 聞きたいトラック (曲) をカテゴリから選ぶ

アルバム名やタイトルなどとは別に、そのときのイメージに合わせて聞きたいトラック (曲) を選ぶことができます。

1 **AGENT** にタッチします。

- ② 各カテゴリにタッチします。
  - ③ **▶PLAY** にタッチします。
- 選んだカテゴリに該当する曲を再生します。



項目	対象となるトラック (曲)	
曲イメージ	パワフル	明るいイメージの曲
	普通	普通
	静か	暗いイメージの曲
シーン	シティクルーズ	ドライブで聞きたい曲
	ハイウェイクルーズ	高速道路を走行するときに聞きたい曲
	ナイトクルーズ	夜のドライブで聞きたい曲
年代	~'60	60年代以前の曲
	'70	70年代の曲
	'80	80年代の曲
	'90	90年代の曲
	'00~	00年代以降の曲
タイアップ/ イベント	テレビ/CM	TV番組のオープニング / エンディング曲、 CMソングなど
	ドラマ/ムービー	ドラマ主題歌 / 挿入歌、映画主題歌 / 挿入歌 など
	ラブソング	ラブソング
	メモリー	クリスマスやバレンタインなどにちなんだ曲
	メジャーヒット	メジャーヒットした曲

## 再生を止める

- ① **⏻** を押します。
- もう一度押すと、最後に聞いていたトラック (曲) の続きから再生を始めます。



パワースイッチ

## MUSIC RACK の操作

## 自分だけのアルバムリストを作成してみよう

## オリジナルプレイリストを作成する

お好みの曲だけを集めたオリジナルプレイリストを作成することができます。  
1つのプレイリストには最大99曲を収録することができます。  
作成したプレイリストは、プレイモードのMY SELECTから探すことができます。



## お知らせ

作成したプレイリストには、必ずトラック（曲）を収録してください。プレイリストを作成しても、トラック（曲）が収録されていないと、プレイリストは登録されません。

- 1 MUSIC RACK の操作画面で、**機能** にタッチします。



- 2 **編集** にタッチします。

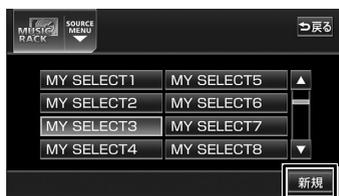


- 3 **マイセレクトの編集** にタッチします。



■ アルバムリストに「私のベストコレクション」というタイトルを付けます。

- 4 **新規** にタッチします。



5 **タイトル** にタッチします。



6 **わ、た、し** にタッチします。



7 **変換** にタッチします。



8 **私** にタッチします。



9 **の** にタッチします。



## MUSIC RACK の操作

10 **無変換** にタッチします。



11 **カナ** にタッチします。



12 **へ、ろ、す、と、こ、れ、く、し、よ、ん** の順にタッチします。



13 **完了** にタッチします。

- 「タイトル」が登録されます。



14 **完了** にタッチします。

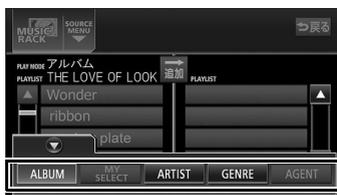


■ プレイリストにトラック（曲）を収録します。

15 **PLAY MODE** にタッチします。



16 追加したいトラック（曲）を検索するためのプレイモードにタッチします。



17 追加したいトラック（曲）が収録されているプレイリストにタッチします。

- ▲、▼ にタッチすると、リストを切り替えて表示します。



18 収録したいトラック（曲）にタッチします。

- 一度に複数のトラック（曲）を収録する場合は、収録したいトラック（曲）全てにタッチしてください。
- 一覧表示にタッチすると、プレイリストを一覧で表示する画面にもどります。



19 **追加** にタッチします。

- 選んだトラック（曲）を作成したプレイリストの一番最後に追加します。



## MUSIC RACK の操作

20 **完了** にタッチします。



- 作成したプレイリストが登録され、4 の画面にもどります。



## お知らせ

MUSIC RACK は他にもいろいろな編集ができます。  
詳しくは「取扱説明書オーディオ編」 - 「MUSIC RACK の操作」を参照してください。

# 5 TV の操作

## TV を見るには

### ソースをTVにする

- 1 オーディオメニュー画面で、**TV** にタッチします。



### よく見る放送局を記憶させる

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。
  - 手動選局 軽く押すと、1ch ずつ切り替わります。
  - 自動選局 "ピッ" と音がするまで押すと、自動で選局します。
- 2 プリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。
  - プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、**決定** にタッチします。



チューニング  
スイッチ



プリセットスイッチ

### 自動で放送局を探して記憶させる

#### ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

- 1 **AUTO.P** を "ピーッ" と音がするまでタッチします。
  - もう一度 **AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



## TV の操作

## 二ヶ国語同時放送の音声を切り替える

音声多重放送を受信しているときに、主音声や副音声を切り替えることができます。

① **設定** にタッチします。



② **機能** にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。



③ **主/副** にタッチします。

- ▼ にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## お知らせ

二ヶ国語同時放送を受信したときは、が表示されます。

## 複数のチャンネルを表示させる

プリセットスイッチに記憶されている放送局を 8 画面に分割して同時に表示することができます。

### ① 8画面 にタッチします。

- チャンネルにタッチすると、全画面になります。



## TV を止める

### ① 電源 を押します。

- もう一度 電源 を押すと電源を切る前の受信放送局 (チャンネル) が受信 (映像画面中に OFF した場合は、音声のみ) されます。



パワースイッチ

### 🔊 お知らせ

#### ■ 地上アナログTV放送について

地上アナログ TV 放送は 2011 年 7 月に終了し、地上デジタル TV 放送に移行します。2011 年 7 月以降は、内蔵のワンセグチューナで TV 放送をご覧ください。

**2011年** アナログテレビ  
放送終了

# 6 ワンセグの操作

## ワンセグを見るには

### ソースをワンセグにする

- 1 オーディオメニュー画面で、**ワンセグ**にタッチします。



### よく見る放送局を記憶させる

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。

- 手動選局 軽く押すと、1ch ずつ切り替わります。
- 自動選局 "ピッ" と音がするまで押すと、自動で選局します。

- 2 プリセットスイッチを"ピーッ" と音がするまでタッチします。

- プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、**決定** にタッチします。



チューニング  
スイッチ

アンテナインジケータ



プリセットスイッチ



### お知らせ

- ワンセグ操作画面で **決定** にタッチしたとき、全画面で表示される放送と 4 : 3 画面（画面左右両端が黒表示）で表示される放送があります。
- アンテナインジケータは受信の目安を示すものであり、実際の受信状態と一致しないことがあります。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「ワンセグの使い方」を参照してください。

## 自動で放送局を探して記憶させる

### ■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を探して、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単にもとの記憶させていた放送局に切り替えることができます。

#### ① **AUTO.P** を "ピーッ" と音がするまでタッチします。

- もう一度 **AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



## EPG (電子番組表) を見る

EPG とは、放送局が提供する、画面上で見ることができる番組表です。画面上で簡単に、見たい番組を探することができます。

#### ① **詳細** にタッチします。



- 番組タイトル画面が表示されます。
- **戻る** にタッチすると、直前の画面にもどります。



## ワンセグの操作

## 二ヶ国語同時放送の音声を切り替える

音声多重放送を受信しているときに、主音声や副音声を切り替えることができます。

① **設定** にタッチします。② **機能** にタッチします。

- 機能スイッチを表示します。

③ **主/副** にタッチします。

- **▼** にタッチすると、機能スイッチを収納します。
- 機能スイッチを表示している場合は、機能スイッチ以外のタッチスイッチ操作はできません。



## お知らせ

二ヶ国語同時放送を受信したときは、**音多** が表示されます。

## ワンセグを止める

① **電源** を押します。

- もう一度 **電源** を押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が受信（映像画面中に OFF した場合は、音声のみ）されます。



パワースイッチ

# 7 DVD の操作

## DVD ビデオを見るには

### DVD を再生する

#### ■ DVDが差し込まれていないとき

- 1 差し込み口に DVD を差し込みます。
- 自動で再生を始めます。

#### ■ DVDが差し込まれているとき

- 1 オーディオメニュー画面で、**DISC** にタッチします。



### 映像を操作する

再生中の映像を簡単に操作することができます。

- 1 操作スイッチにタッチします。
- 一時停止中 ( **||** ) に **▶▶** に短くタッチすると、スロー再生し、**||** に短くタッチすると、コマ送り再生します。



### 見たいチャプターを選ぶ

- 1 **▶▶**、**◀◀** を押します。



チャプター  
切り替え  
スイッチ

## DVD の操作

## ディスクメニューを操作する

本機は、ディスクに収録されているメニューのアイコンに直接タッチしたり、タッチスイッチを操作して、メニューを選択することができます。ディスクに収録されているメニューが自動で表示された場合は、③ の操作をおこなってください。

## ■ メニューのアイコンにタッチして操作する場合

- ① **NEXT** にタッチします。



- ② **メニュー**、**トップメニュー**、または **ダイレクト** にタッチします。



- ③ メニューのアイコンにタッチします。



## ■ タッチスイッチから操作する場合

① **NEXT** にタッチします。



② **メニュー**、**トップメニュー**、または**ダイレクト** にタッチします。



③ **移動** にタッチします。



④ **下**、**上**、**左**、**右** にタッチし、**メニュー** を選びます。

⑤ **決定** にタッチします。



## DVD を止める

① **電源** を押します。

- もう一度 **電源** を押すと再生が再開（映像画面中に OFF した場合は、音声のみ）されます。



パワースイッチ

# 8 オプション機器の操作

## ポータブルオーディオを再生するには

市販のポータブルオーディオを接続すると、本機で再生することができます。

### ポータブルオーディオを接続する

- ① ミニプラグコード端子のカバーをはずします。
- ② ポータブルオーディオに接続したミニプラグコードを、本機のミニプラグコード端子に接続します。
  - ポータブルオーディオの電源が切れていることを確認してください。
  - オーディオソースが AUX 以外のソースになっている、または OFF になっていることを確認してください。
- ③ ポータブルオーディオの電源を入れます。



カバー

ミニプラグコード端子

### 注意

ディスプレイが OPEN または TILT の状態では、ミニプラグコードの抜き差しはしないでください。



### お知らせ

ポータブルオーディオを接続する場合は、ミニプラグコードをお買い求めください。

### ポータブルオーディオを再生する

- ① オーディオメニュー画面で、**AUX** にタッチします。



## AUX モードを終わる

①  を押します。

- もう一度  を押すと、AUX モードが再開されます。



パワースイッチ

## ポータブルオーディオを取りはずす

① ポータブルオーディオに接続したミニプラグコードを、本機のミニプラグコード端子から取りはずします。

- ポータブルオーディオの電源が切れていることを確認してください。
- オーディオソースが AUX 以外のソースになっている、または OFF になっていることを確認してください。

② ミニプラグコード端子にカバーを取り付けます。



## オプション機器の操作

## VTR 機器を再生するには

市販の VTR 機器を接続すると、本機で再生することができます。

## VTR 機器を再生する

- 1 オーディオメニュー画面で、**VTR** にタッチします。



## VTR モードを終わる

- 1  を押します。
- もう一度  を押すと、VTR モードが再開(映像画面中に OFF した場合は、音声のみ) されます。



パワースイッチ



## お知らせ

VTR 機器を接続する場合は、VTR コードをお買い求めください。

# 9 音質の調整

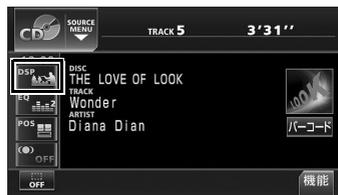
## 音質を調整しよう

お聞きになる音楽に合わせて、擬似的に演奏会場を創り出したり、きめ細かく音質を調整することができます。また、お聞きになる位置に合わせて音場の中心を調整したり、各スピーカーの音量バランスを調整することができます。

### 音楽のイメージに合わせて演奏会場を再現する

#### ① DSP にタッチします。

- TV、ワンセグ、VTRのときは **設定** に、DVDのときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **DSP** が表示されます。



#### ② お好みの音場スイッチにタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



タッチスイッチ	音場モードの種類
<b>CONCERT</b>	コンサートホールを再現したモード
<b>CLUB</b>	ディスコ、クラブを再現したモード
<b>LIVE</b>	ライブハウスを再現したモード
<b>THEATER</b>	映画館・劇場を再現したモード
<b>CATHEDRAL</b>	残響音の多い教会を再現したモード
<b>OFF</b>	DSP OFF

## 音質の調整

## 音楽に合わせて音質を調整する

## ① EQ にタッチします。

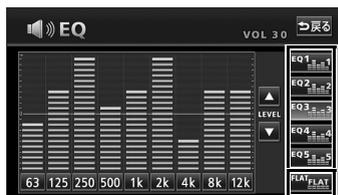
- TV、ワンセグ、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **EQ** が表示されます。



## ■ 設定されているイコライザカーブを選択する

## ② EQ1 ~ EQ5、または FLAT にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



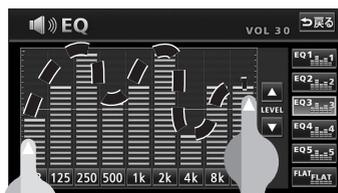
タッチスイッチ	音質モードの種類	タッチスイッチ	音質モードの種類
<b>EQ1</b>	POPS に効果のあるカーブ	<b>EQ4</b>	CLASSIC に効果のあるカーブ
<b>EQ2</b>	ROCK に効果のあるカーブ	<b>EQ5</b>	VOCAL に効果のあるカーブ
<b>EQ3</b>	JAZZ に効果のあるカーブ	<b>FLAT</b>	EQ 補正なし

## ■ イコライザカーブを作成する

## ② お好みのイコライザカーブをイメージして、画面にタッチします。

## ③ EQ1 ~ EQ5 を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- タッチしたタッチスイッチに作成したイコライザカーブが記憶されます。
- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



## 座席に合わせて音場の中心を調整する

### ① POS にタッチします。

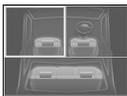
- TV、ワンセグ、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **POS** が表示されます。



### ② ポジション (シート) にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



表示	ポジション (位置)
	運転席を 中心にした音場
	助手席を 中心にした音場
	前席を 中心にした音場
	後席を 中心にした音場



### お知らせ

音量バランスの調整 (134 ページ) とは、同時に設定できません。

## 音質の調整

## 車の種類やツイーターの有無を設定する

## ① POS にタッチします。

- TV、ワンセグ、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **POS** が表示されます。



## ② CAR TYPE にタッチします。

- ポジションが **OFF** に設定されているときはタッチできません。



## ③ ボデータイプを選びます



タッチスイッチ	モードの種類	タッチスイッチ	モードの種類
<b>COMPACT</b>	コンパクト車	<b>SEDAN</b>	セダン
<b>WAGON</b>	ワゴン車	<b>MINI VAN S</b>	小さいミニバン
<b>MINI VAN L</b>	大きいミニバン	<b>SUV</b>	スポーツ・ユーティリティ・ビークル
<b>SMALL</b>	軽自動車	<b>OTHER</b>	その他

④ ツィーターの **YES**、または **NO** にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



タッチスイッチ	スピーカーの設定	タッチスイッチ	スピーカーの設定
<b>YES</b>	ツィーター有り	<b>NO</b>	ツィーター無し

## 音質の調整

## 前後左右の音量バランスを調整する

## ① POS にタッチします。

- TV、ワンセグ、VTR のときは **設定** に、DVD のときは **NEXT**、**設定** の順にタッチすると **POS** が表示されます。

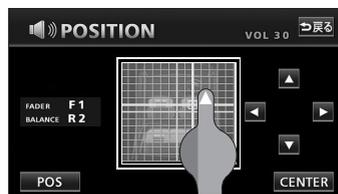


## ② FADER BALANCE にタッチします。



## ③ □ 内のお好みの場所にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定は記憶され、前に表示していた画面にもどります。



## お知らせ

音場の中心の調整（131 ページ）とは、同時に設定できません。

# 10 その他の設定

## スイッチの操作音（“ピッ”）を変えてみよう

パネルスイッチを押したときや、画面のタッチスイッチにタッチしたときに“ピッ”と鳴る操作音を変えたり、出さない（消音）ようにすることができます。

### ① MENU を押します。

- 情報メニュー画面が表示されないときは、**INFO** にタッチします。



### ② 設定 にタッチします。

- **設定** が表示されないときは **ページ切換** にタッチします。
- **設定** からはいろいろな調整ができます。詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「基本操作」を参照してください。



### ③ 操作音設定の 1、2、3、4 のいずれかにタッチします。

- **OFF** にタッチすると、操作音がでなくなります。（消音）



### ④ 設定完了 にタッチします。



### お知らせ

設定できる操作音は“ピッ”という音のみです。“ピーツ”という音や“ピッピッ”という音は設定することができません。

## その他の設定

## 画面の表示サイズを切り替えよう

TV や DVD、VTR の表示サイズを切り替えることができます。

## TV の表示画面サイズを切り替える

① **設定** にタッチします。

- DVD のときは **NEXT** にタッチすると、**設定** が表示されます。

② **機能** にタッチします。

- DVD、VTR のときは、この操作はありません。

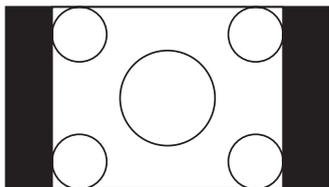
③ **ワイドモード** にタッチします。

## ④ 切り替えたいサイズにタッチします。



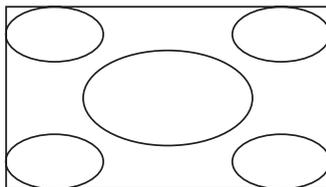
### ■ 標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



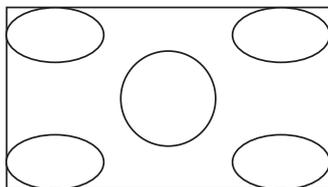
### ■ ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



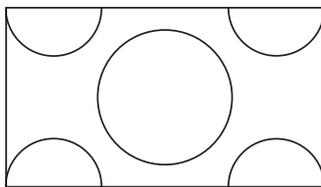
### ■ ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を上下左右方向に非均等に拡大して表示されます。



### ■ ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。



### ⚠ 注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

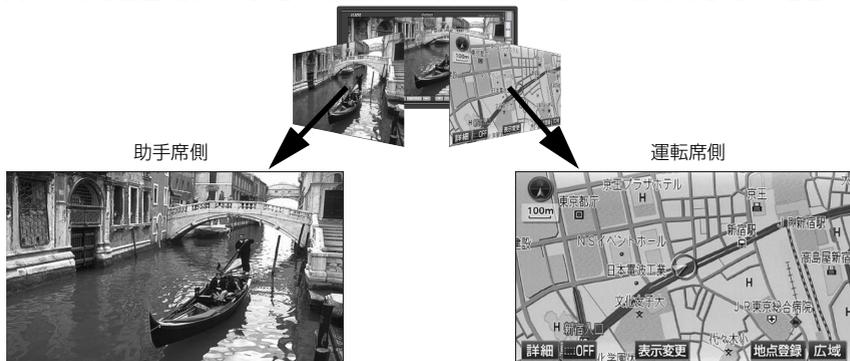
# 1 デュオビジョンの操作

## デュオビジョンについて

本機は、デュオビジョン機能を搭載しています。

デュオビジョンを ON にすると、運転席側と助手席側で異なる映像を表示することができます。ただし、助手席側の画面にはタッチスイッチが表示されません。

助手席側で画面を操作したい場合は、助手席操作モードを利用してください。



### お知らせ

#### ■ デュオビジョンの画面表示について

- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。
- デュオビジョンが ON のときに反対側の画面が重なって見えることがありますが、故障ではありません。特に夜間は助手席側の映像が運転席側の画面に映り込みやすくなります。
- デュオビジョンが ON のときは、正面から左右に  $35^\circ$  (  $\pm 10^\circ$  ) ずれた位置が最も画面を見やすくなります。画面を正面から見ると2つの画面が重なって見えますが、故障ではありません。
- デュオビジョンが ON のときにスイッチを操作すると、運転席側の画面のみが切り換わります。ただし、運転席側に TV・ワンセグ・DVD・VTR の映像を表示させている場合は、両方の画面が切り換わります。
- デュオビジョンが ON のときに、パネルスイッチで DVD のチャプターや TV・ワンセグの放送局を切り換えると、助手席側の映像が切り換わります。
- デュオビジョンが OFF のときは、運転席側および助手席側に同じ画面が表示され、操作に応じて両方の画面が切り換わります。
- 走行中に TV・ワンセグ・DVD・VTR の映像を表示させた場合、安全のため運転席側では映像が表示されません。
- デュオビジョンでは運転席側および助手席側に異なった画面を表示することができますが、以下のような組み合わせは表示できません。
  - ・運転席：TV・ワンセグ・DVD・VTR の映像、助手席：ナビゲーション画面
  - ・運転席：ナビゲーション画面、助手席：運転席と異なるナビゲーション画面
  - ・運転席：TV・ワンセグ・DVD・VTR の映像、助手席：運転席と異なる TV・ワンセグ・DVD・VTR の映像

## 2種類の画面を同時に表示しよう

オーディオモードが DVD や TV のときに、デュオビジョンを ON にすると、助手席側に DVD や TV の映像が表示されます。デュオビジョンモードでは、走行中も TV や DVD などの映像を表示することができます。

- 1 **Duo Vision** を 1 秒以上押し  
ます。



Duo Vision



DRIVER

- デュオビジョンが ON になると、“ピッピッ”と音になり、**DRIVER** が青く点灯します。
- 助手席側の画面は、デュオビジョンを ON にしたときに選択されていたオーディオソースの画面になります。映像以外のソースの場合は、運転席側と同じ画面が表示されます。
- 助手席側の画面に、タッチスイッチなどは表示されません。

● 運転席側の画面



● 助手席側の画面  
(映像を伴うオーディオモードの場合)

### ⚠ 注意

運転者は運転中に無理な姿勢で、助手席側の画面をのぞき込まないようにしてください。



### お知らせ

リアカメラやフロントカメラなどの画面に切り替えた場合は、運転席側の画面および助手席側の画面が共にカメラ映像に切り替わります。

## デュオビジョンの操作

## デュオビジョンを解除する

① **Duo Vision** を 1 秒以上押します。

- デュオビジョンが OFF になると、“ピッ” と音がなり、**DRIVER** が消灯します。



Duo Vision

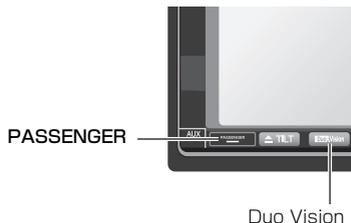


DRIVER

## 助手席操作モードを作動しよう

助手席操作モードを ON にすると、助手席側の画面にタッチスイッチが表示され、運転席側の画面が助手席側と同じ画面に切り替わります。助手席操作モードでは、走行中には操作できないスイッチも操作できるようになります。走行中の場合、運転席側には青い画面が表示されます。

- 1 **Duo Vision** を押します。



- 助手席操作モードが ON になると、**DRIVER** が消灯し、**PASSENGER** が橙に点灯します。
- デュオビジョンが OFF のときに **Duo Vision** を押しても、助手席操作モードは ON になりません。



- ↓
- 運転席側の画面（走行中の場合）



## デュオビジョンの操作

 お知らせ

助手席操作モードでは、TV や DVD の操作だけでなく、走行中には操作できない様々な機能が操作できるようになります。

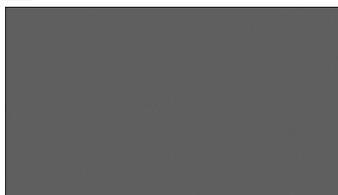
■ 走行中に助手席操作モードから操作できる機能の例

● 目的地の設定

助手席操作モードで **MENU** を押し※、**目的地** にタッチすると・・・



● 助手席側の画面



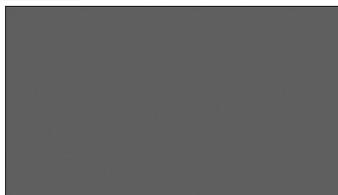
● 運転席側の画面（走行中の場合）

● メモリ地点の登録・編集

助手席操作モードで **MENU** を押し※、**メモリ地点** にタッチすると・・・



● 助手席側の画面



● 運転席側の画面（走行中の場合）

※ ナビメニュー画面が表示されないときは、**NAVI** にタッチします。

## 助手席操作モードを解除する

① **Duo Vision** を押します。

- 助手席操作モードが OFF になると、**PASSENGER** が消灯し、**DRIVER** が点灯します。
- 助手席操作モードを OFF にすると、運転席側の画面は現在地画面に、助手席側の画面は選択されているオーディオソースの画面になります。ただし、オーディオが映像以外のソースの場合は、助手席側の画面も現在地画面になります。

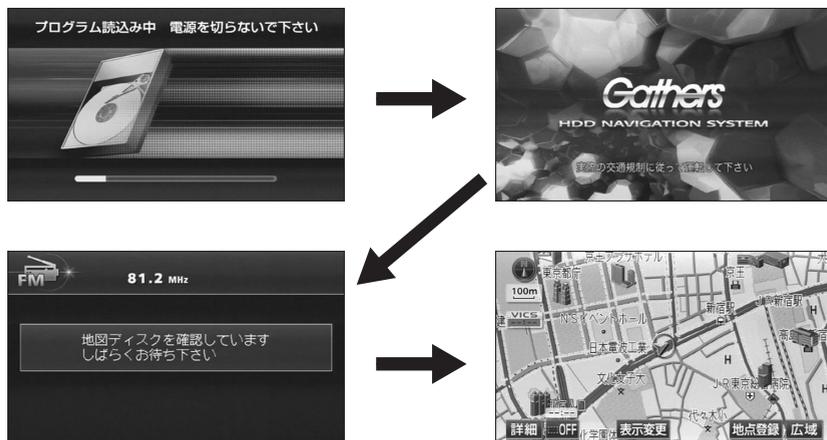


# 1 バッテリーの交換時

## バッテリーを交換したときは

バッテリーを交換したとき（バッテリーの ⊕ ターミナルを接続）は、エンジンスイッチを I (ACC)、または II (ON) にするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中（約 1 分間）は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。

下記のように画面が変わります。



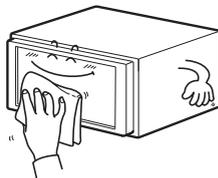
## 2 お手入れについて

### 本機やアンテナのお手入れについて

#### 本機のお手入れについて

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

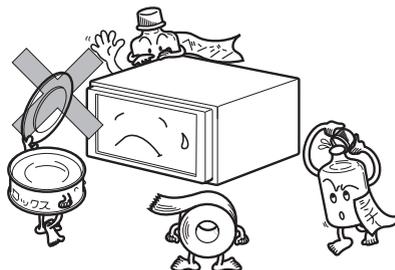
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

#### アンテナのお手入れについて

- GPS アンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- 一度、貼り付けたフィルムアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ（室内側）のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから、稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

# 3 本機をおゆずりになるときは

## 登録した内容の消去について

本機に登録した内容を消去し、本機を初期状態にもどすことができます。初期化（消去）される項目は下記になります。

項目	初期化される内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶される地点
ユーザーカスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
ショートカット	ショートカットスイッチに記憶させた機能
走行軌跡	記録した走行軌跡の表示
QQ コール	QQ コールの設定

### お知らせ

- MUSIC RACKに録音された内容および保存された画像データは消去されません。MUSIC RACKの操作、または画像データの消去でデータを消去してください。（詳しくは「取扱説明書オーディオ編」-「MUSIC RACKの操作」、「背景画の設定」を参照してください。）
- 一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。十分注意して初期化作業をおこなってください。

### ① MENU を押します。

- 情報メニュー画面が表示されないときは **INFO** にタッチします。



### ② 設定 にタッチします。

- 設定 が表示されないときは **ページ切換** にタッチします。



## 本機をおゆずりになるときは

③ **次ページ** にタッチします。



④ 個人情報の **個人情報消去** にタッチします。

- 個人情報初期化画面が表示されます。

⑤ **初期化する** にタッチします。

⑥ **はい** にタッチします。

- 個人情報を初期化後、④ の画面にもどります。



## お知らせ

初期化中はオーディオの出力が停止します。初期化後、自動で音声を出力します。

# 4 仕様について

## 各仕様

### GPS アンテナ

寸法	30.4 (W) × 11.7 (H) × 35.5 (D) mm
重量	約 25 (g) (ケーブルコネクタ除く)
供給電源電圧	4.0 ~ 5.0 (V)
消費電流	10 ~ 30 (mA)
作動温度	-30 ~ 85 (°C)
保存温度	-40 ~ 100 (°C)

### TV・ディスプレイ

受信チャンネル	VHF1 ~ 12チャンネル、UHF13 ~ 62チャンネル
液晶パネル	7型ワイド低反射パネル
画面寸法	156 (W) × 82.8 (H) mm
画素数	1,152,000個 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20 °C ~ +65 °C
保存温度範囲	-40 °C ~ +85 °C

### ラジオ・チューナー部

受信周波数	● AM522 ~ 1,629kHz ● FM76 ~ 90MHz
実用感度	● AM22 $\mu$ V (S/N20dB) ● FM14dBf (新 IHF)
周波数特性	30 ~ 15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

### CD部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	90dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	88dB

### MUSIC RACK部

高調波歪み率	0.3% (1kHz, 0dB, 0.5W 出力時)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	80dB (1kHz)

## 仕様について

### DVD 部

高調波歪み率	0.3% (1kHz、0dB、0.5W 出力時)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	85dB (1kHz)

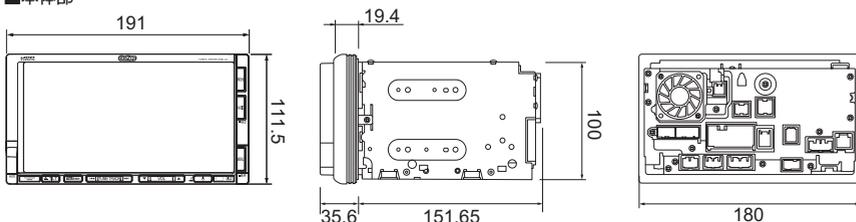
### HDD (ハードディスクドライブ) 部

容量	40GB
使用温度範囲	- 20 °C ~ + 80 °C

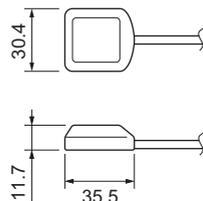
### 共通部

定格出力	15W × 4 (1kHz、1%4Ω) (EIAJ)
最大出力	50W × 4 (試験電圧 14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11-16V) アース専用
消費電流	● 0.5W × 4 出力時 約 3.5A ● 最大約 15A
外形寸法	横幅 191mm ・ 高さ 111.5mm ・ 奥行 151.65mm
質量 (重量)	約 3.4kg

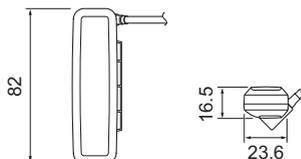
#### ■ 本体部



#### ■ GPSアンテナ



#### ■ 2メディアVICS本体 (別売)



製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

# 凡例

表示①…リアルワイドマップ画面

表示②…通常地図画面

表示①	表示②	内容	表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路			幼稚園
		国道			病院・医院
		主要道			電力会社・発電所
		県道			電話局
		その他の道路(巾5.5m 以上)			銀行・信用金庫・農協
		その他の道路(巾3.0m 以上)			デパートなど
		トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)			ホテル・旅館など
		私鉄			ビル
		JR			工場
		水域			灯台
		都道府県界			神社
		緑地			寺院
		駅舎・敷地			教会
		踏切			霊園・墓地
		ボトルネック踏切※			城・城跡
		官公庁			名所・観光地など
		都道府県庁			ゴルフ場
		市役所・東京23区役所			スキー場
		町村・東京以外区役所			海水浴場
		警察署			アイススケート場
		消防署			マリナー・ヨットハーバー
		郵便局			陸上競技場・体育館
		インターチェンジ			キャンプ場
		サービスエリア			公園
		パーキングエリア			温泉
		信号機			山
		駐車場			その他の施設
		駅			
		道の駅			
		フェリーターミナル			
		港湾			
		空港・飛行場			
		学校			

※列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

- 表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。
- VICS情報表示中は、道路の色が異なります。(対象一般道：緑、対象高速道：紫)

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または  
株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

## 株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-663521

(受付時間 9時～12時、13時～17時／但し、土日・祝祭日は除く)

販売元 株式会社 **ホンダ** アクセス 〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番4号  
製造元 富士通テン株式会社 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号



\* 0 9 0 0 0 2 - 3 0 8 6 0 7 0 0 \*

PART NO. 08A40-9K0-4000-80  
090002-30860700 0704C (N)